



2023年度 前期
学生による授業改善アンケート集計結果

日本赤十字看護大学 さいたま看護学部

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	3
2.	【演習】	4
3.	【実習】	5
4. 授業改善アンケート結果	【講義－全体】	6
5. 授業改善アンケート結果	【講義－科目別】	7
6. 教員からのコメント一覧	【講義】	65
7. 授業改善アンケート結果	【演習－全体】	73
8. 授業改善アンケート結果	【演習－科目別】	74
9. 教員からのコメント一覧	【演習】	86
10. 授業改善アンケート結果	【実習－全体】	88
11. 授業改善アンケート結果	【実習－科目別】	89
12. 教員からのコメント一覧	【実習】	90

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	この授業は自分にとって価値があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	対面：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa：教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	対面：授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom：授業の進行速度は適切だった。 Glexa：授業の構成及び内容量は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	対面：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa：教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私の授業への出席率は、(5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割以下)だった。	5(9割以上)、4(8～7割程度)、3(6～5割程度)、2(4割程度)、1(3割以下)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
16	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

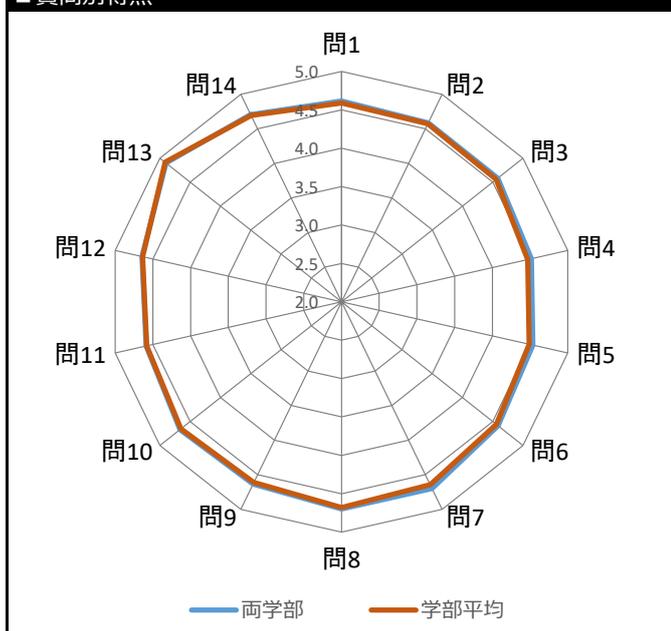
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

学部名	さいたま看護学部		履修者数	3395	回答率	
			紙	3018	89%	89%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	1981 (Blue), 879 (Green), 114 (Yellow)						4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	1956 (Blue), 887 (Green), 129 (Yellow)						4.57	4.58
3	教員の話し方 (声量、スピード、マイクの使い方など) は適切だった。	1971 (Blue), 831 (Green), 145 (Yellow)						4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	1829 (Blue), 883 (Green), 212 (Yellow)						4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	1845 (Blue), 902 (Green), 188 (Yellow)						4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	1965 (Blue), 835 (Green), 161 (Yellow)						4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	2164 (Blue), 702 (Green), 99 (Yellow)						4.64	4.70
8	シラバス (または講義予定表) に沿った授業が行われていた。	2180 (Blue), 731 (Green)						4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2074 (Blue), 765 (Green), 138 (Yellow)						4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	2151 (Blue), 718 (Green), 122 (Yellow)						4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	2034 (Blue), 768 (Green), 155 (Yellow)						4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2132 (Blue), 722 (Green), 121 (Yellow)						4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9 割以上、4:8 ~ 7 割程度、3:6 ~ 5 割程度、2:4 割程度、1:3 割以下) だった。	2777 (Blue), 221 (Green)						4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	2204 (Blue), 705 (Green), 96 (Yellow)						4.69	4.71
問1~14全問平均								4.62	4.64

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Grey)	1	全くそうは思わない
(White)	-	無回答/不明

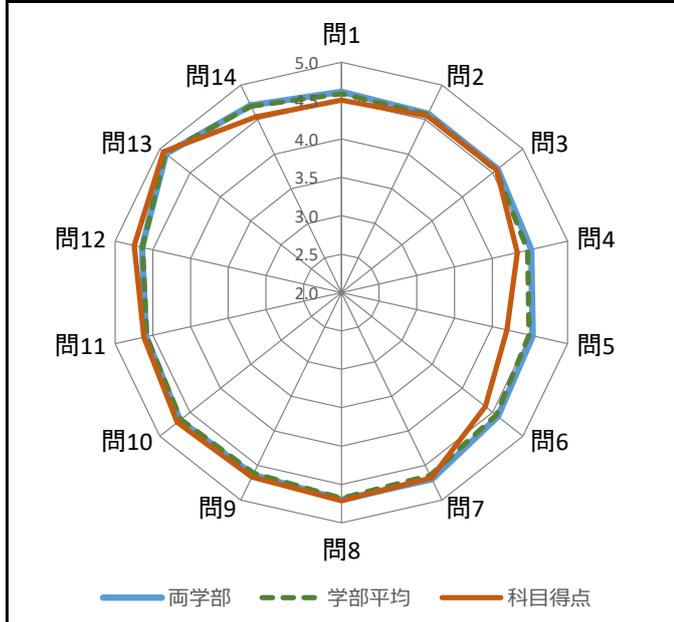
<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	赤十字概論	[2A0010]	履修者数	91	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	87	95.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
95.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 5% 'Disagree', 14% 'Strongly disagree']						4.51	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 31% 'Agree', 4% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.55	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 1% 'Disagree', 15% 'Strongly disagree']						4.56	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 14% 'Disagree', 14% 'Strongly disagree']						4.33	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 33% 'Agree', 11% 'Disagree', 18% 'Strongly disagree']						4.20	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 9% 'Disagree', 16% 'Strongly disagree']						4.38	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 3% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.68	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 3% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.71	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 5% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.67	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 3% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.71	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 3% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.62	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree', 11% 'Strongly disagree']						4.75	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 83% 'Strongly agree', 3% 'Disagree', 14% 'Strongly disagree']						4.94	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 9% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.54	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.58	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

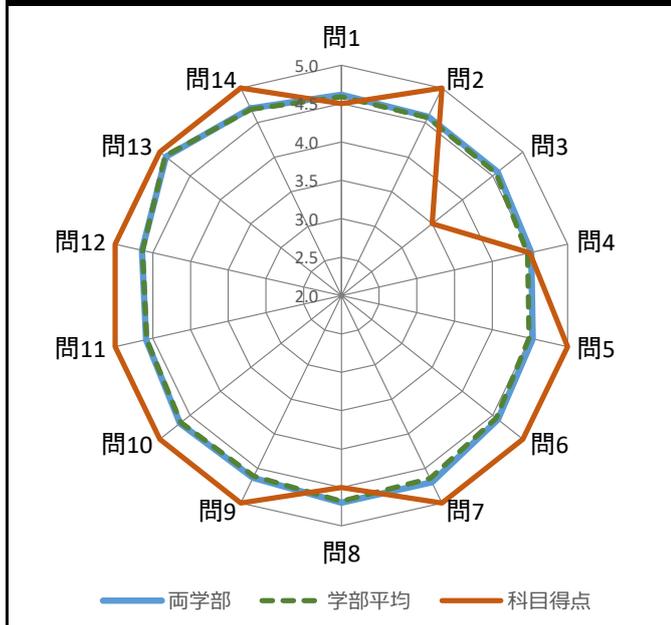
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	赤十字国際活動論	[2A0020]	履修者数	2	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	2	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	1		1				4.50	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2						5.00	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	1		1				3.50	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	1		1				4.50	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	2						5.00	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	2						5.00	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	2						5.00	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	1		1				4.50	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	2						5.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	2						5.00	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	2						5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2						5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	2						5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	2						5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.79	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

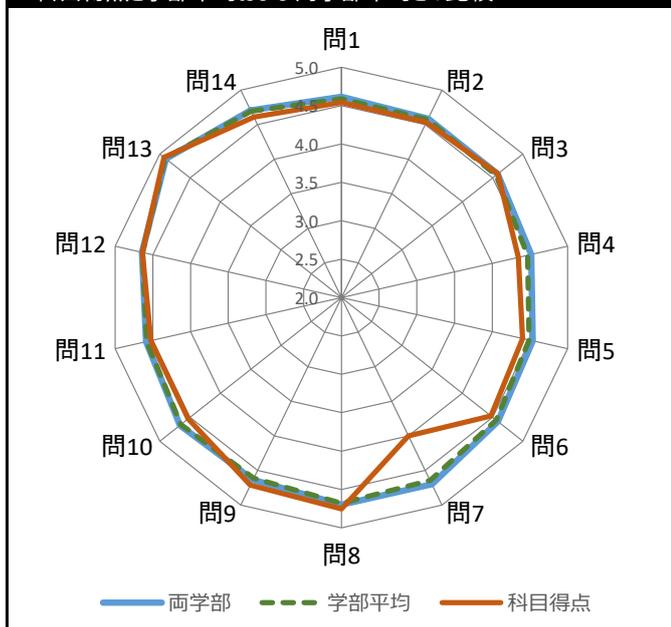
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	心理学概論	[2B0030]	履修者数	86	回答率	
教員名	遠藤 公久		紙	73	84.9%	84.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 6% 'Disagree', 30% 'No answer/Unknown']						4.54	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 5% 'Disagree', 28% 'No answer/Unknown']						4.53	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 5% 'Disagree', 27% 'No answer/Unknown']						4.59	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 11% 'Disagree', 30% 'No answer/Unknown']						4.35	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 8% 'Disagree', 30% 'No answer/Unknown']						4.40	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 4% 'Disagree', 30% 'No answer/Unknown']						4.47	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 6% 'Disagree', 10% 'No answer/Unknown', 32% 'No answer/Unknown']						4.00	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 28% 'No answer/Unknown']						4.75	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree', 27% 'No answer/Unknown']						4.71	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 4% 'Disagree', 30% 'No answer/Unknown']						4.53	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 3% 'Disagree', 31% 'No answer/Unknown']						4.53	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 31% 'No answer/Unknown']						4.64	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree', 5% 'Disagree', 28% 'No answer/Unknown']						4.93	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 3% 'Disagree', 29% 'No answer/Unknown']						4.61	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.54	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

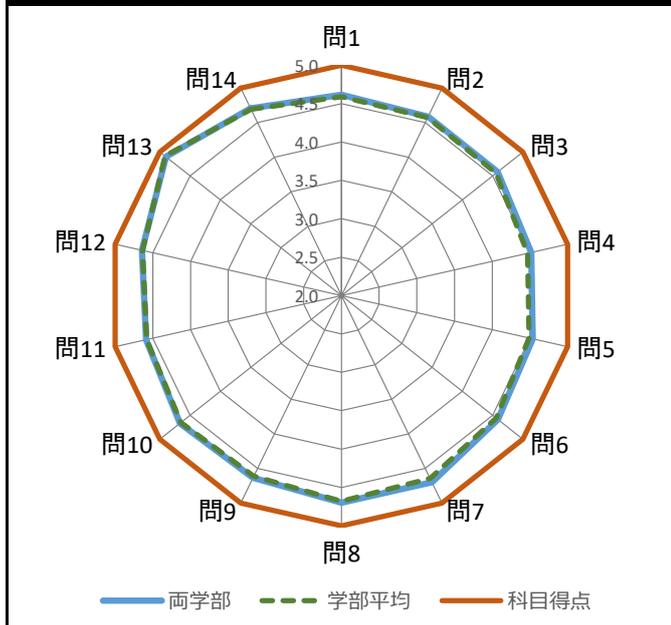
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	現代教育論	[2B0060]	履修者数	1	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回答数	紙	1	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					100.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								5.00	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

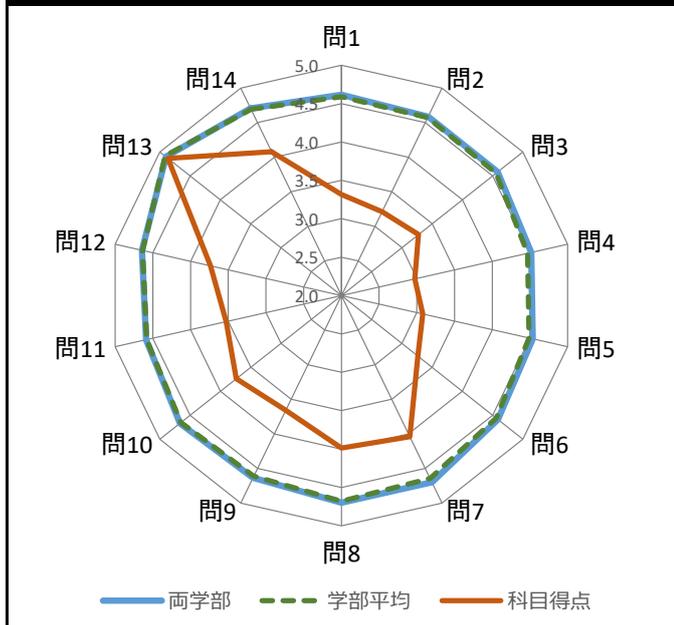
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	社会保障論	[2C0030]	履修者数	88	回答率	
教員名	森山 幹夫		回 紙	76	86.4%	86.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	13	24	18	16	5		3.32	4.59	4.62	
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	10	26	17	16	7		3.21	4.57	4.58	
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	13	22	20	15	6		3.28	4.56	4.58	
4	授業の内容はわかりやすかった。	10	17	20	17	11		2.97	4.47	4.52	
5	授業の内容は興味のあるものだった。	11	20	19	16	10		3.08	4.49	4.54	
6	この授業は自分にとって価値があった。	12	23	22	11	8		3.26	4.56	4.59	
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	31	30	8	6			4.04	4.64	4.70	
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	28	29	13	4			3.99	4.68	4.70	
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	19	27	20	5	5		3.66	4.61	4.64	
10	教員の熱意が伝わってきた。	22	26	19	4	5		3.74	4.66	4.67	
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	16	26	23	4	7		3.53	4.58	4.59	
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	22	28	15	6	5		3.74	4.64	4.64	
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	69					5		4.87	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	27	34	11				4.08	4.69	4.71	
問1~14全問平均								3.62	4.62	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

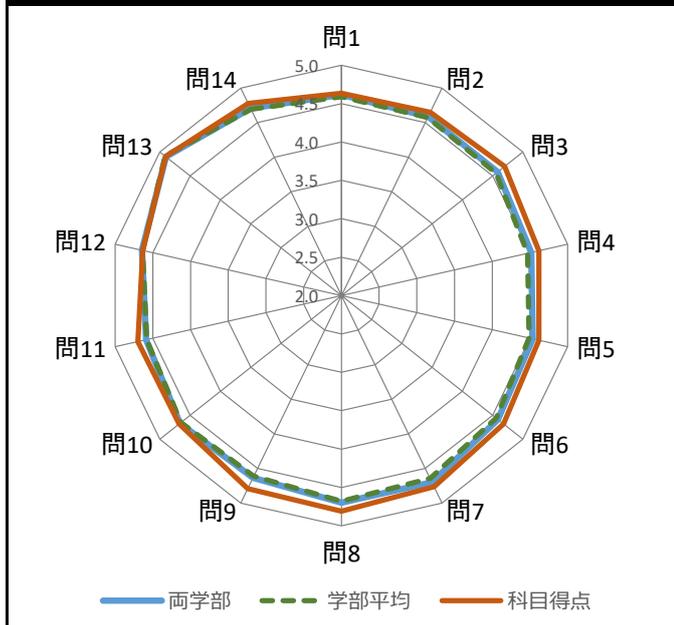
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	障がい論	[2C0060]	履修者数	87	回答率	
教員名	小宮 敬子		回 紙	63	72.4%	72.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 3% 'Disagree', 37% 'No opinion']						4.63	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 2% 'Disagree', 37% 'No opinion']						4.65	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 38% 'No opinion']						4.70	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 2% 'Disagree', 38% 'No opinion']						4.62	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 39% 'No opinion']						4.62	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 38% 'No opinion']						4.68	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 38% 'No opinion']						4.76	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 38% 'No opinion']						4.81	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 38% 'No opinion']						4.79	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 2% 'Disagree', 37% 'No opinion']						4.68	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 4% 'Disagree', 37% 'No opinion']						4.70	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 5% 'Disagree', 37% 'No opinion']						4.63	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 37% 'No opinion']						4.90	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 2% 'Disagree', 37% 'No opinion']						4.78	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.71	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

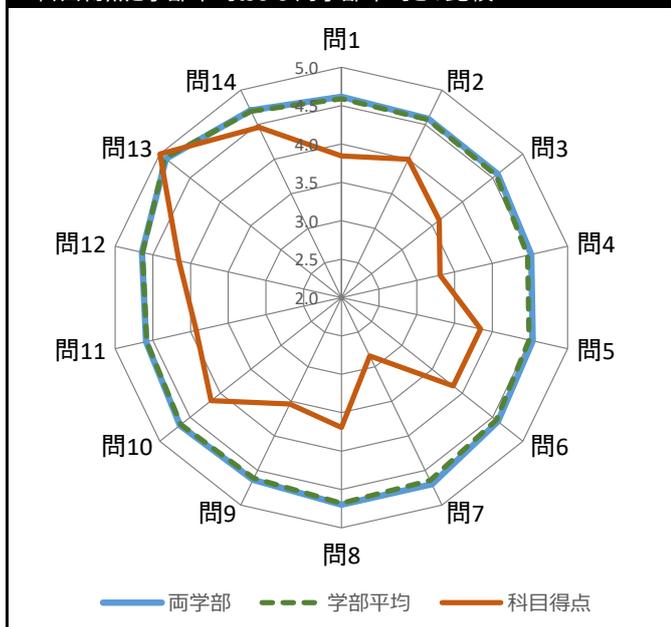
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健医療福祉行政論	[2C0070]	履修者数	20	回答率	
教員名	前田 秀雄		紙	13	65.0%	65.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4	5	3	1			3.85	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4	6	2	1			4.00	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5	2	3	2	1		3.62	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	4	6	2	1			3.31	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4	5	2	2			3.85	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	4	5	2	2			3.85	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4	2	4	3			2.85	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4	3	5	1			3.69	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	4	2	5	1	1		3.54	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	6	5	2				4.15	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5	5	1	1	1		3.92	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	6	4	2	1			4.15	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	13						5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	8	3	2				4.46	4.69	4.71
問1~14全問平均								3.87	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

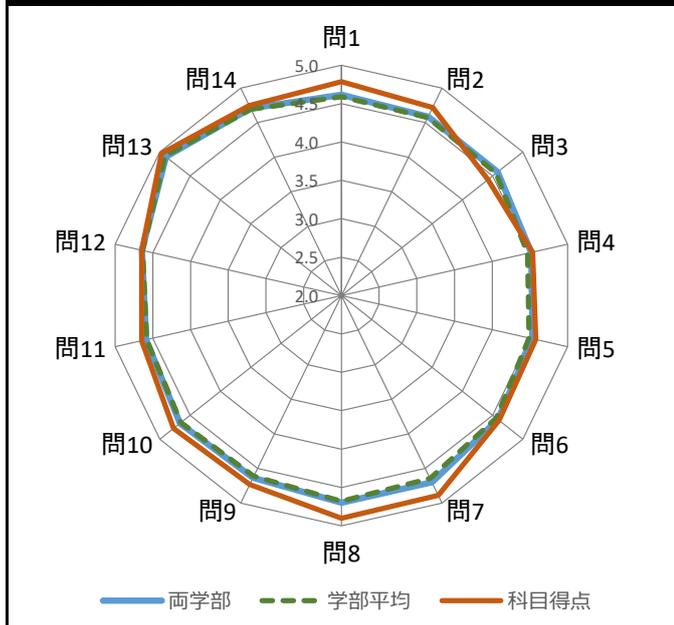
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	生物学	[2D0020]	履修者数	75	回答率	
教員名	有賀 早苗		回 紙	71	94.7%	94.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.79	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.72	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.42	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.54	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.58	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.61	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.89	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.90	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.73	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.77	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.65	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.65	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree']						4.97	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.75	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.71	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

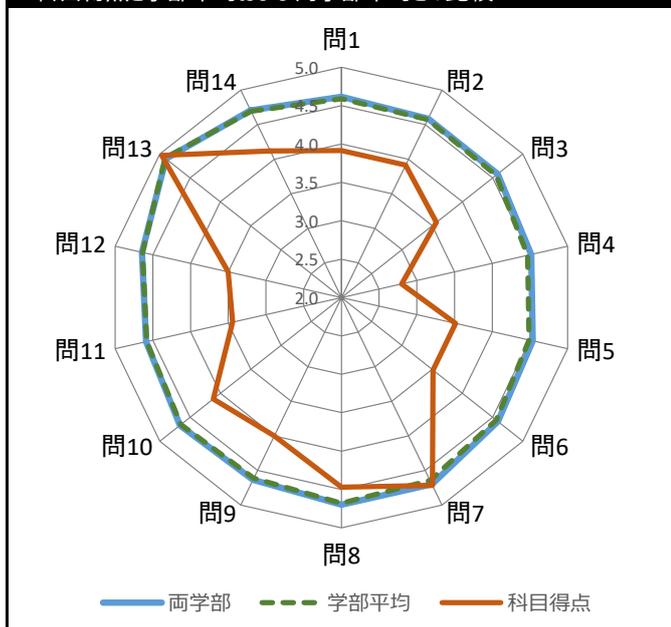
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	化学	[2D0030]	履修者数	35	回答率	
教員名	三好 洋		回 紙	35	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	10	19	3	2			3.91	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	10	17	4	3			3.91	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	10	8	10	6			3.57	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	5	5	10	8	7		2.80	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	8	9	13	3	2		3.51	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	9	8	10	8			3.51	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	25		10				4.71	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	17	16					4.47	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	15	10	5	2	2		4.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	15	12	3	4			4.12	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	10	8	5	9	2		3.44	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	10	10	4	7	3		3.50	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	33						4.97	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	13	13	7				4.12	4.69	4.71
問1~14全問平均								3.90	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

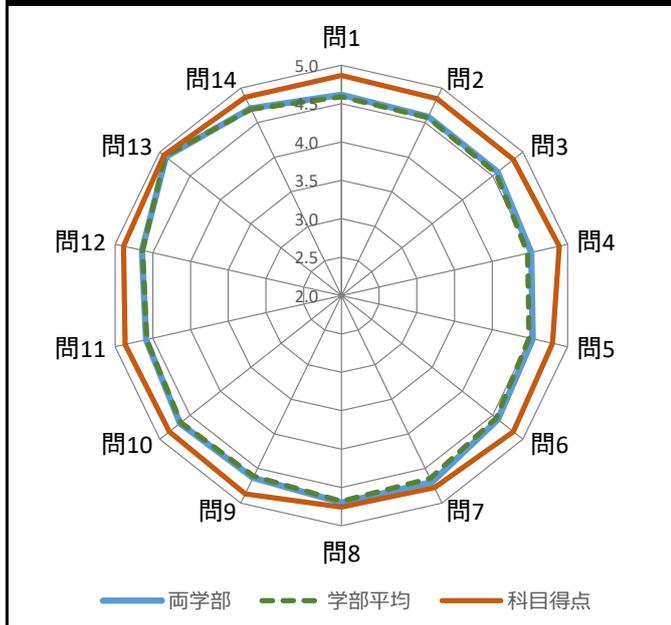
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語RW I	[2F0021]	履修者数	46	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	45	97.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
97.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 39 responses for '役に立った' and 6 for '役に立たなかった']						4.87	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 38 responses for '効果的だった' and 7 for '効果的ではなかった']						4.84	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 38 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.84	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 40 responses for 'わかりやすかった' and 5 for 'わかりやすくない']						4.89	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 37 responses for '興味のあるものだった' and 7 for '興味のないものだった']						4.80	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 39 responses for '価値があった' and 5 for '価値がなかった']						4.84	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 36 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった']						4.78	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 36 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.76	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 39 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.87	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 38 responses for '伝わってきた' and 7 for '伝わってこなかった']						4.84	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 39 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.87	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 40 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.89	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 42 responses for '出席率が高い' and 3 for '出席率が低い']						4.93	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 39 responses for '積極的に取り組んだ' and 6 for '積極的に取り組まなかった']						4.87	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.85	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

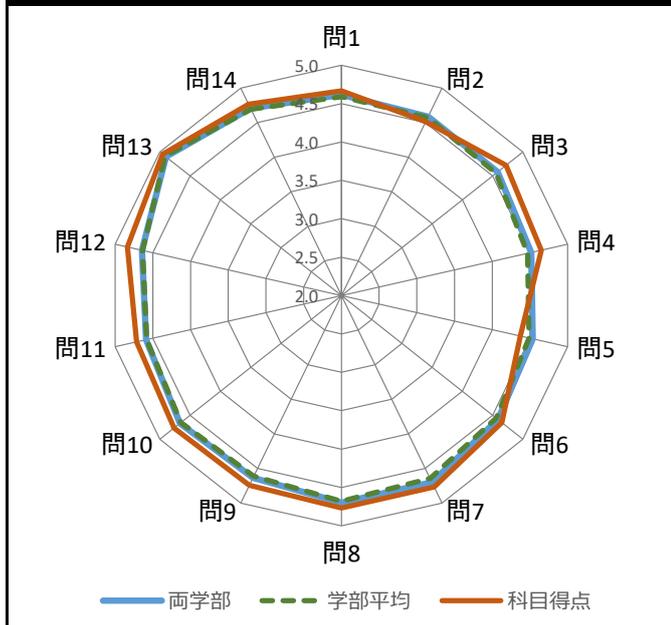
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語RW I	[2F0022]	履修者数	45	回答率	
教員名	遠藤 花子		回 紙	43	95.6%	95.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 2% 'Disagree', 58% 'No answer/Unknown']						4.67	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 28% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 2% 'Disagree', 59% 'No answer/Unknown']						4.51	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 2% 'Disagree', 57% 'No answer/Unknown']						4.72	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 29% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 58% 'No answer/Unknown']						4.65	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 23% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 5% 'Disagree', 58% 'No answer/Unknown']						4.37	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 2% 'Disagree', 57% 'No answer/Unknown']						4.65	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 58% 'No answer/Unknown']						4.77	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 58% 'No answer/Unknown']						4.77	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 58% 'No answer/Unknown']						4.74	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 58% 'No answer/Unknown']						4.77	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 58% 'No answer/Unknown']						4.71	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 57% 'No answer/Unknown']						4.84	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 2% 'Disagree', 57% 'No answer/Unknown']						4.95	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 58% 'No answer/Unknown']						4.77	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.71	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

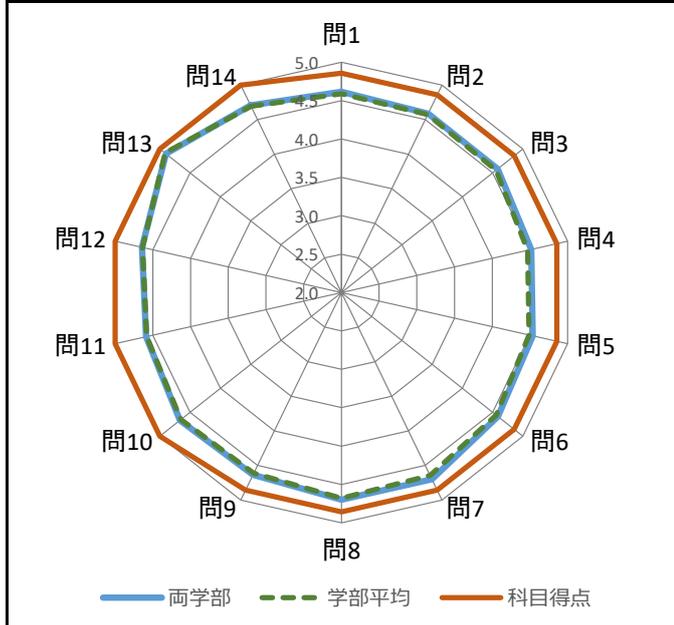
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語RWⅢ	[2F0040]	履修者数	8	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	7	87.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
87.5%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 7 responses for '6']						5.00	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 7 responses for '6']						5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 7 responses for '6']						5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 7 responses for '6']						5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 7 responses for '6']						5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.91	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

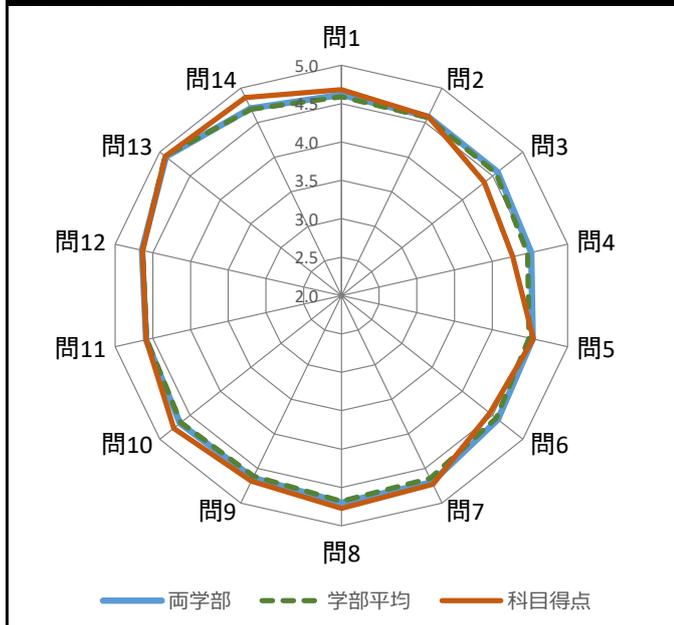
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS	[2F0051]	履修者数	23	回答率	
教員名	Edwards Wurzinger Adriana Edith		回 紙	22	95.7%	95.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 15 blue, 7 green]							4.68	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 14 blue, 7 green, 1 yellow]							4.59	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 11 blue, 9 green, 1 yellow, 1 orange]							4.36	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 10 blue, 9 green, 2 yellow, 1 orange]							4.27	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 13 blue, 8 green, 1 yellow]							4.55	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 11 blue, 10 green, 1 yellow]							4.45	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 17 blue, 4 green, 1 yellow]							4.73	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 17 blue, 5 green]							4.77	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 15 blue, 7 green]							4.68	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 17 blue, 5 green]							4.77	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 14 blue, 7 green, 1 yellow]							4.59	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 14 blue, 8 green]							4.64	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 20 blue, 2 green]							4.91	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 19 blue, 3 green]							4.86	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.63	4.62	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

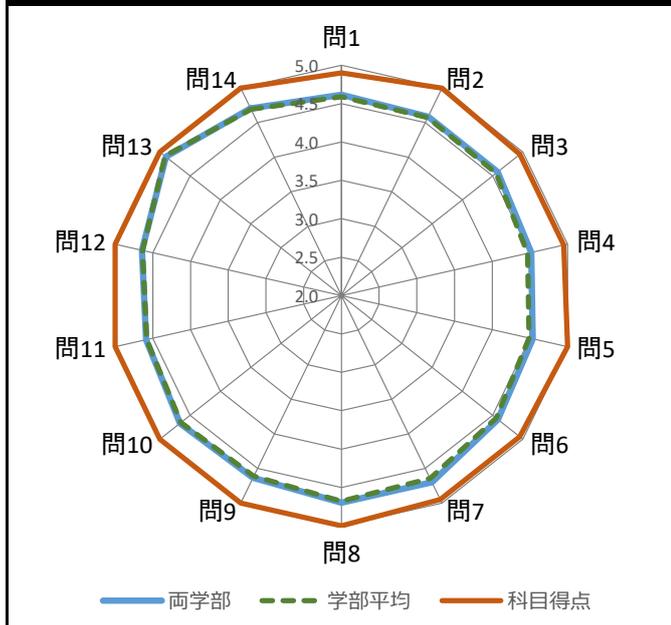
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS	[2F0052]	履修者数	23	回答率	
教員名	David Brokema		回答数	紙	20	87.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
87.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	18						2	4.90	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	20							5.00	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	19						1	4.95	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	19						1	4.95	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	20							5.00	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	19						1	4.95	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	19						1	4.95	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	20							5.00	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	20							5.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	20							5.00	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	20							5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	20							5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	20							5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	20							5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.98	4.62	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

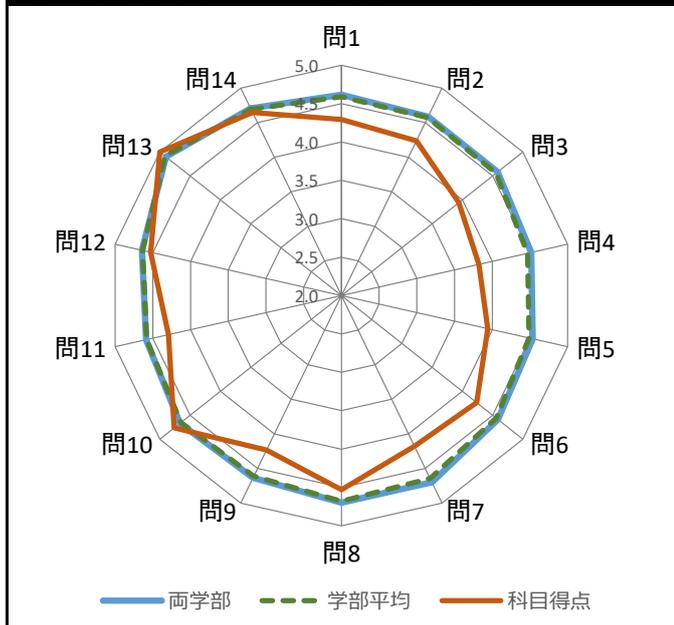
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS	[2F0053]	履修者数	21	回答率	
教員名	Edwards Wurzinger Adriana Edith		回 紙	17	81.0%	81.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 10 blue, 4 green, 1 yellow, 2 orange]						4.29	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing 10 blue, 4 green, 1 yellow, 1 orange]						4.24	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 8 blue, 5 green, 1 yellow, 2 orange]						3.94	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing 6 blue, 7 green, 1 yellow, 2 orange]						3.82	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart showing 7 blue, 6 green, 2 yellow, 2 orange]						3.94	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart showing 9 blue, 5 green, 2 yellow, 1 orange]						4.24	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing 8 blue, 5 green, 3 yellow, 1 orange]						4.18	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart showing 10 blue, 6 green, 1 orange]						4.53	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing 10 blue, 4 green, 1 yellow, 1 orange]						4.24	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 14 blue, 2 yellow, 1 orange]						4.76	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing 10 blue, 5 green, 1 yellow, 1 orange]						4.29	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked bar chart showing 10 blue, 6 green, 1 orange]						4.53	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart showing 17 blue]						5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing 12 blue, 4 green, 1 orange]						4.65	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.33	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

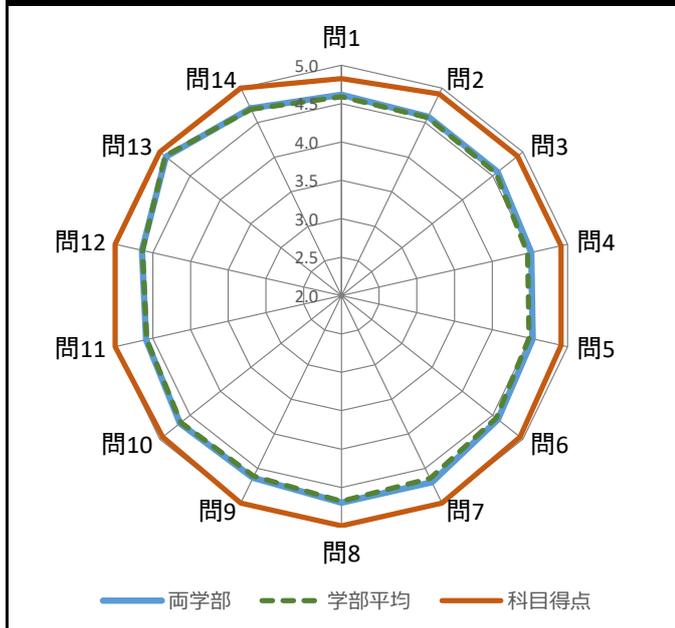
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS	[2F0054]	履修者数	24	回答率	
教員名	David Brokema		回答数	紙	23	95.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
95.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 19 blue, 4 green]						4.83	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 21 blue, 2 green]						4.91	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 21 blue, 2 green]						4.91	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 21 blue, 2 green]						4.91	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 21 blue, 2 green]						4.91	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 22 blue, 1 green]						4.96	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 23 blue]						5.00	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 23 blue]						5.00	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 23 blue]						5.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 22 blue, 1 green]						4.96	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 23 blue]						5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 23 blue]						5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 23 blue]						5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 22 blue, 1 green]						5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.96	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

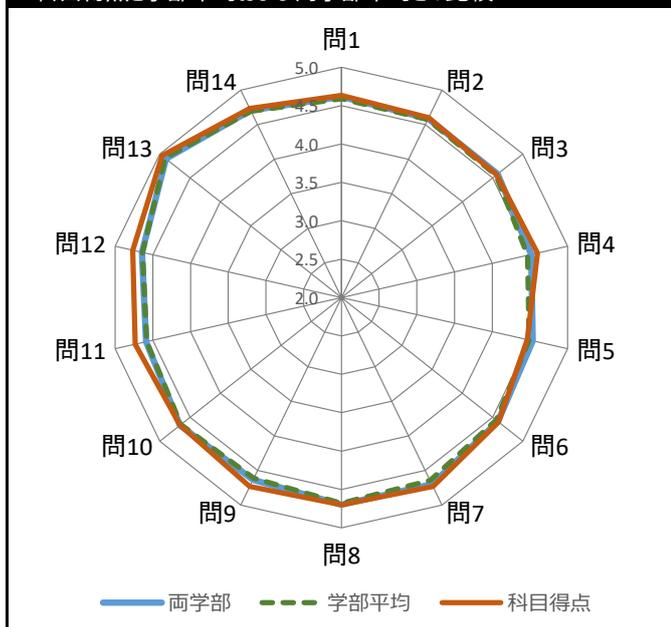
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語文献を読む	[2F0060]	履修者数	34	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	30	88.2%	88.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.63	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 21% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 11% 'Disagree', 61% 'No answer/Unknown']						4.60	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 11% 'Disagree', 61% 'No answer/Unknown']						4.57	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 19% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.60	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 18% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 2% 'Disagree', 71% 'No answer/Unknown']						4.47	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 2% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.60	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 23% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.73	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 22% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.70	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 23% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.73	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 22% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 2% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.67	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 23% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.73	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 24% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.77	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 29% 'Strongly agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.97	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 23% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 1% 'Disagree', 70% 'No answer/Unknown']						4.73	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.68	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

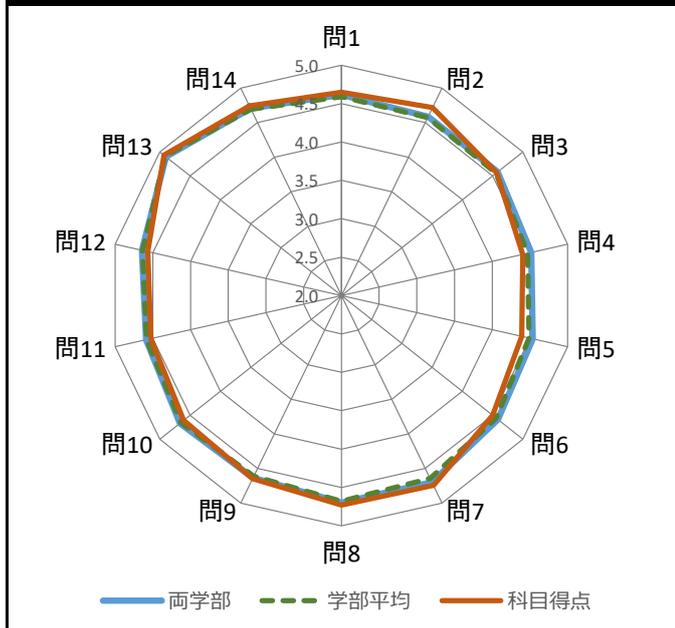
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	中国語 I	[2F0070]	履修者数	79	回答率	
教員名	王 牧		回 紙	74	93.7%	93.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 3% 'Disagree', 27% 'No answer/Unknown']						4.65	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.72	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree', 28% 'No answer/Unknown']						4.57	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 7% 'Disagree', 30% 'No answer/Unknown']						4.41	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 7% 'Disagree', 28% 'No answer/Unknown']						4.39	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 6% 'Disagree', 27% 'No answer/Unknown']						4.50	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 28% 'No answer/Unknown']						4.74	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 3% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.73	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 4% 'Disagree', 27% 'No answer/Unknown']						4.65	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 4% 'Disagree', 28% 'No answer/Unknown']						4.61	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 4% 'Disagree', 29% 'No answer/Unknown']						4.53	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 4% 'Disagree', 29% 'No answer/Unknown']						4.57	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree', 3% 'Disagree', 27% 'No answer/Unknown']						4.93	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 27% 'No answer/Unknown']						4.74	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.62	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

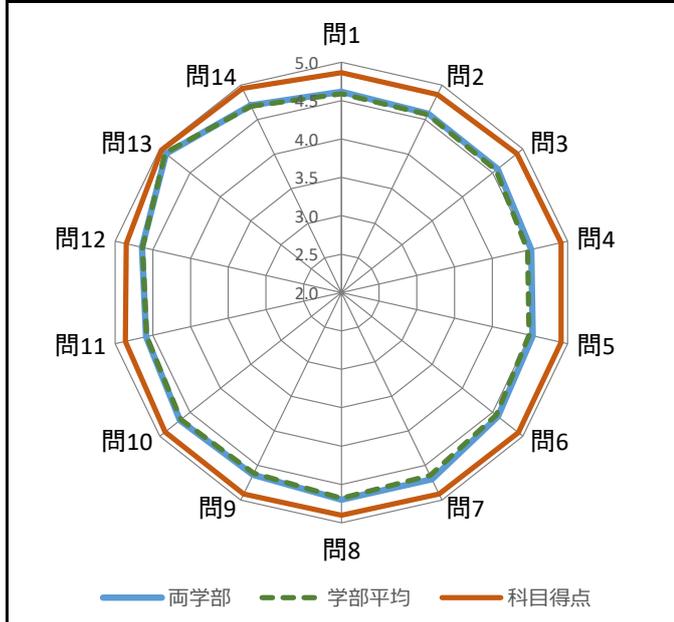
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	韓国語 I	[2F0090]	履修者数	90	回答率	
教員名	高 昌弘		回 紙	81	90.0%	90.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.90	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.91	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.91	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.93	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 5% 'Agree']						4.91	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.90	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 5% 'Agree']						4.91	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 5% 'Agree']						4.91	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.85	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree']						4.98	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 4% 'Agree']						4.95	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.90	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

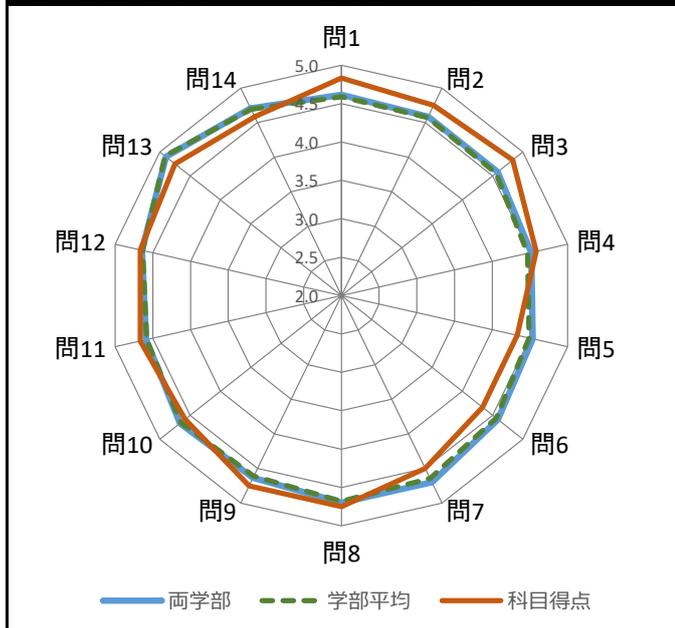
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0011]	履修者数	12	回答率	
教員名	遠藤 公久		回 紙	12	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.83	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.75	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.83	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 1 'Agree', 2 'Disagree']						4.58	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 'Strongly agree', 4 'Agree', 2 'Disagree']						4.33	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree', 1 'Strongly disagree']						4.33	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.50	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree', 1 'Agree', 1 'Disagree']						4.75	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree', 1 'Agree', 1 'Disagree']						4.75	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.58	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree']						4.67	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree']						4.67	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree', 1 'Agree', 1 'Disagree']						4.75	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.58	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.64	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

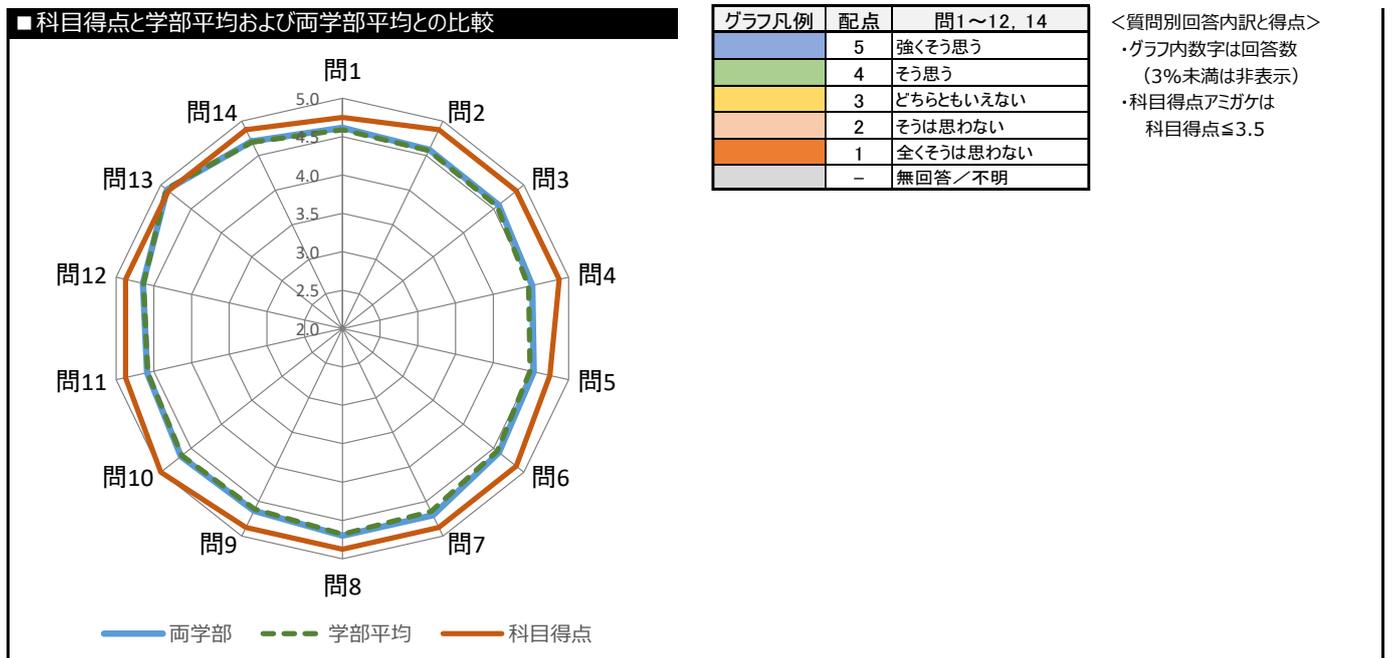
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0012]	履修者数	12	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回答数	紙	8	66.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
66.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 8 blue segments]						5.00	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.87	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

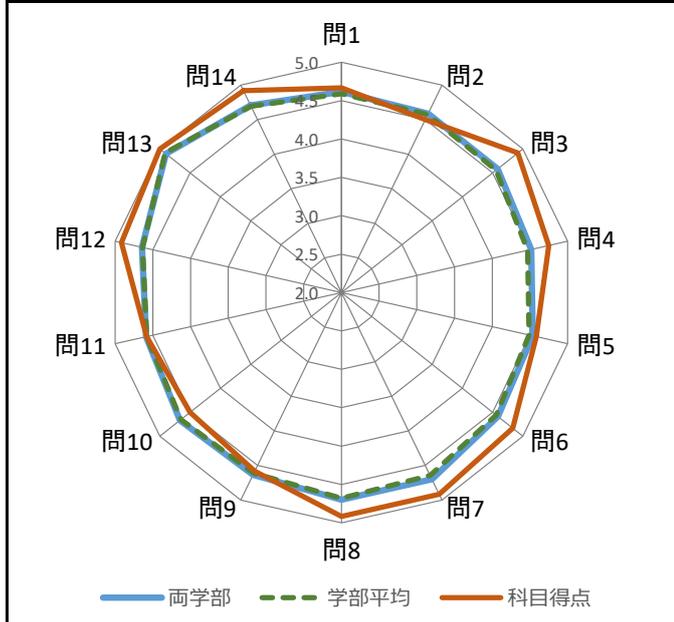


科目名	基礎ゼミ I	[2G0013]	履修者数	12	回答率	
教員名	白井 美穂		紙	12	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 9 blue, 2 green, 1 orange]						4.67	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 8 blue, 2 green, 2 orange]						4.50	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 11 blue, 1 green]						4.92	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 10 blue, 1 green, 1 orange]						4.75	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 8 blue, 3 green, 1 orange]						4.58	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 11 blue, 1 orange]						4.83	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 11 blue, 1 green]						4.92	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 11 blue, 1 green]						4.92	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 9 blue, 1 green, 2 orange]						4.58	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 9 blue, 1 green, 1 orange, 1 red]						4.50	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 9 blue, 2 green, 1 orange]						4.58	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 11 blue, 1 green]						4.92	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 12 blue]						5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 11 blue, 1 green]						4.92	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.76	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

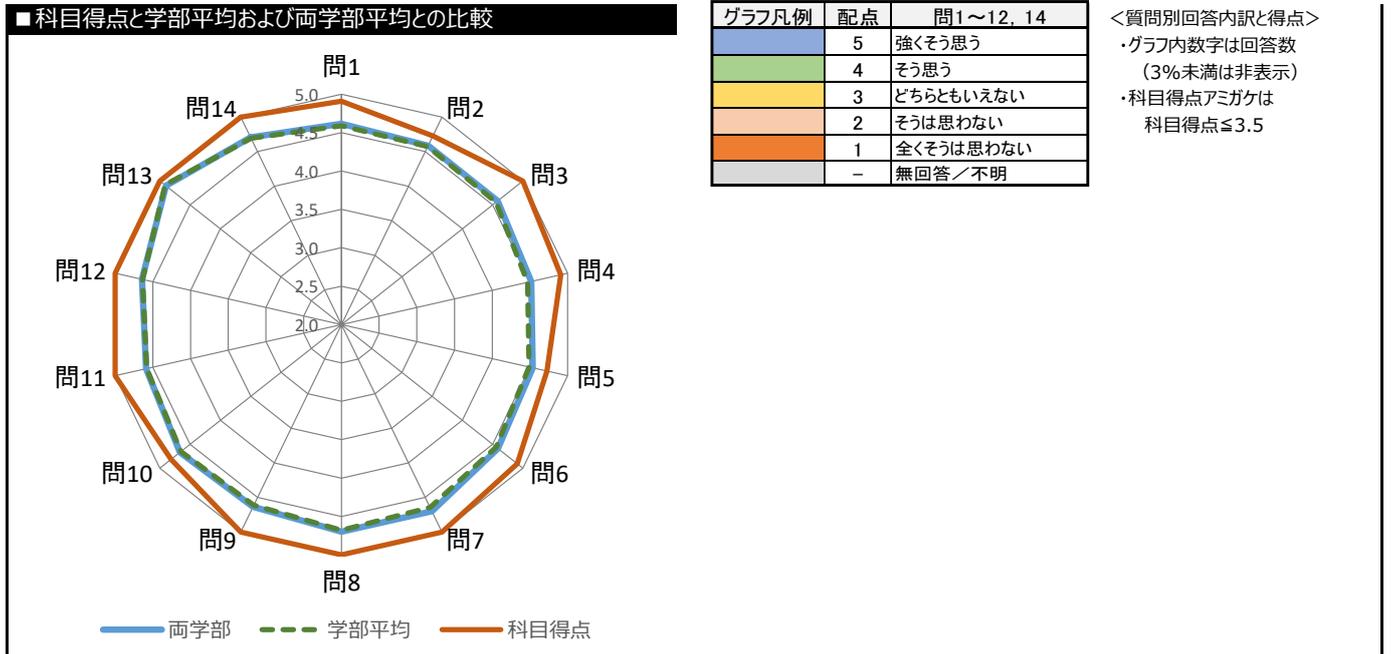
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0014]	履修者数	11	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	11	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	10						1	4.91	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	8						3	4.73	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11							5.00	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	10						1	4.91	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	8						3	4.73	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	10						1	4.91	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	11							5.00	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	11							5.00	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	11							5.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	9						2	4.82	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	11							5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11							5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	11							5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	11							5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.93	4.62	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

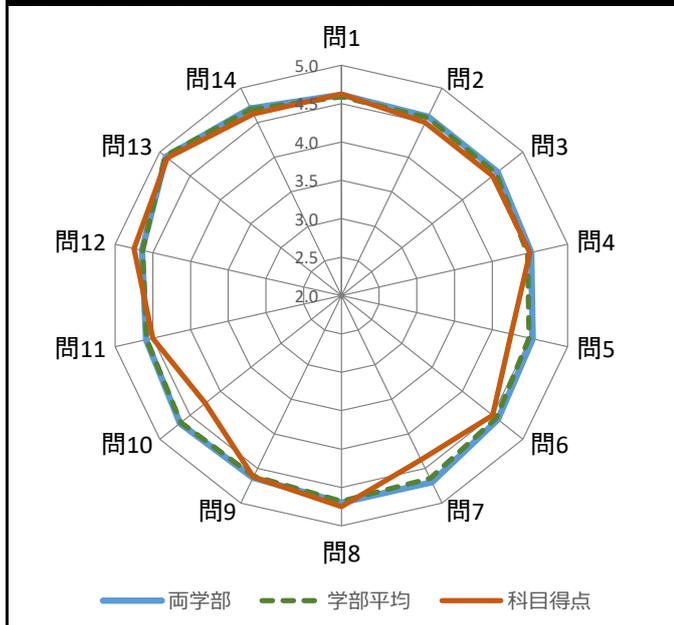


科目名	基礎ゼミ I	[2G0015]	履修者数	12	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回 紙	8	66.7%	66.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 5 blue, 3 green]						4.63	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 4 blue, 4 green]						4.50	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 4 blue, 4 green]						4.50	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 4 blue, 4 green]						4.50	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 3 blue, 4 green, 1 yellow]						4.25	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 4 blue, 4 green]						4.50	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 3 blue, 5 green]						4.38	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 5 blue, 3 green]						4.63	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 3 blue, 4 green, 1 yellow]						4.25	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 4 blue, 4 green]						4.50	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 7 blue, 1 green]						4.88	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 5 blue, 3 green]						4.63	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.54	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

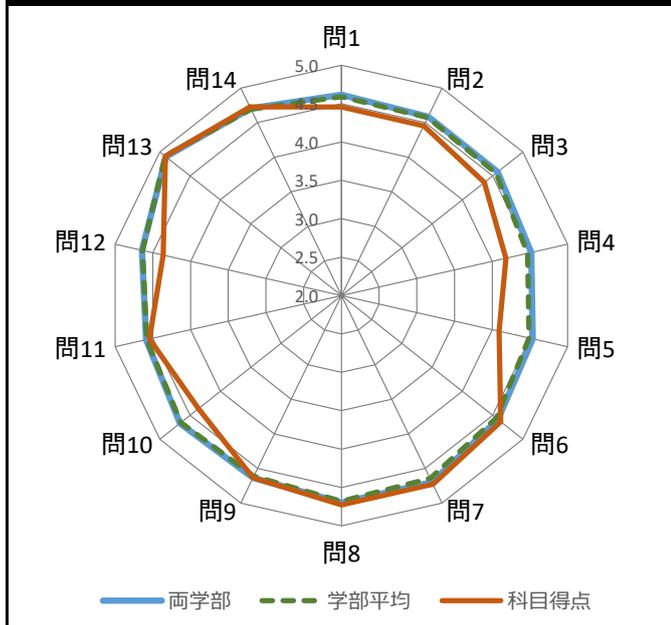
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0016]	履修者数	11	回答率	
教員名	井上 明宏		回答数	紙	11	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 5 responses for 'strongly agree' and 6 for 'agree']						4.45	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 6 responses for 'strongly agree', 4 for 'agree', and 1 for 'neither']						4.45	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 7 for 'agree']						4.36	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree', 6 for 'agree', and 1 for 'neither']						4.18	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree', 5 for 'agree', 1 for 'neither', and 1 for 'disagree']						4.09	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 7 responses for 'strongly agree' and 4 for 'agree']						4.64	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 8 responses for 'strongly agree' and 3 for 'agree']						4.73	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 8 responses for 'strongly agree' and 3 for 'agree']						4.73	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 7 responses for 'strongly agree' and 4 for 'agree']						4.64	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 5 responses for 'strongly agree', 5 for 'agree', and 1 for 'neither']						4.36	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 7 responses for 'strongly agree', 3 for 'agree', and 1 for 'neither']						4.55	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 6 responses for 'strongly agree', 4 for 'agree', and 1 for 'neither']						4.36	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 10 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.91	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 8 responses for 'strongly agree' and 3 for 'agree']						4.73	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.51	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

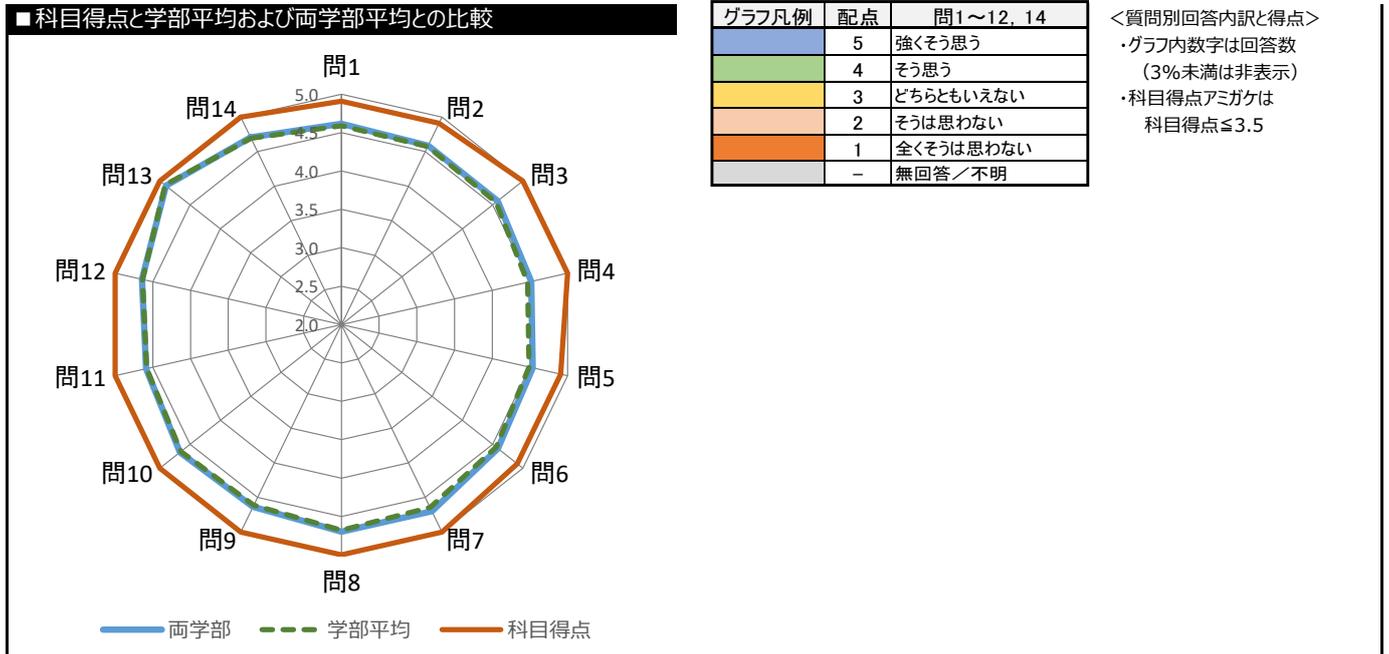
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0017]	履修者数	11	回答率	
教員名	有賀 早苗		回答数	紙	11	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	10						1	4.91	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	10						1	4.91	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11							5.00	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	11							5.00	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	10						1	4.91	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	10						1	4.91	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	11							5.00	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	11							5.00	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	11							5.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	11							5.00	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	11							5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11							5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	11							5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	11							5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.97	4.62	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

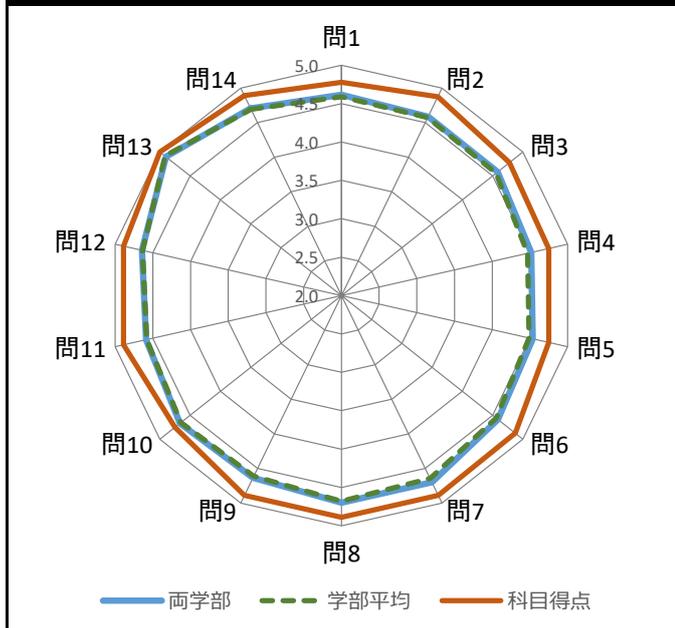


科目名	基礎ゼミ I	[2G0018]	履修者数	11	回答率	
教員名	越後 敬子		回 紙	9	81.8%	81.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 7 blue and 2 green segments]							4.78	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 7 blue, 1 green, 1 grey segment]							4.88	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue and 2 green segments]							4.78	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 blue, 2 green, 1 grey segment]							4.75	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 blue, 2 green, 1 grey segment]							4.75	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 7 blue, 1 green, 1 grey segment]							4.88	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 8 blue and 1 green segment]							4.89	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 8 blue and 1 green segment]							4.89	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue and 1 green segment]							4.89	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 blue, 2 green, 1 grey segment]							4.75	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 8 blue and 1 green segment]							4.89	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 8 blue and 1 green segment]							4.89	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 9 blue segment]							5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 8 blue and 1 green segment]							4.89	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.85	4.62	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

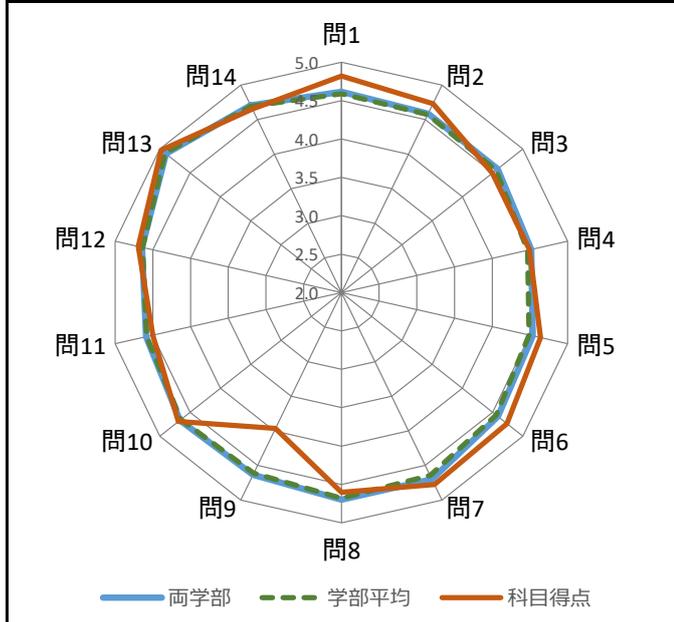
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能 I	[2H0010]	履修者数	90	回答率	
教員名	白井 美穂		紙	89	98.9%	98.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.82	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.73	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 6% 'Disagree', 5% 'Strongly disagree']						4.49	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.49	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 30% 'Agree']						4.64	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree', 21% 'Agree']						4.74	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree', 18% 'Agree']						4.78	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 28% 'Agree']						4.60	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 32% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 16% 'Disagree', 8% 'Strongly disagree']						3.97	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree', 23% 'Agree']						4.70	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.50	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.69	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 88% 'Strongly agree']						4.98	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 25% 'Agree']						4.65	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.63	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

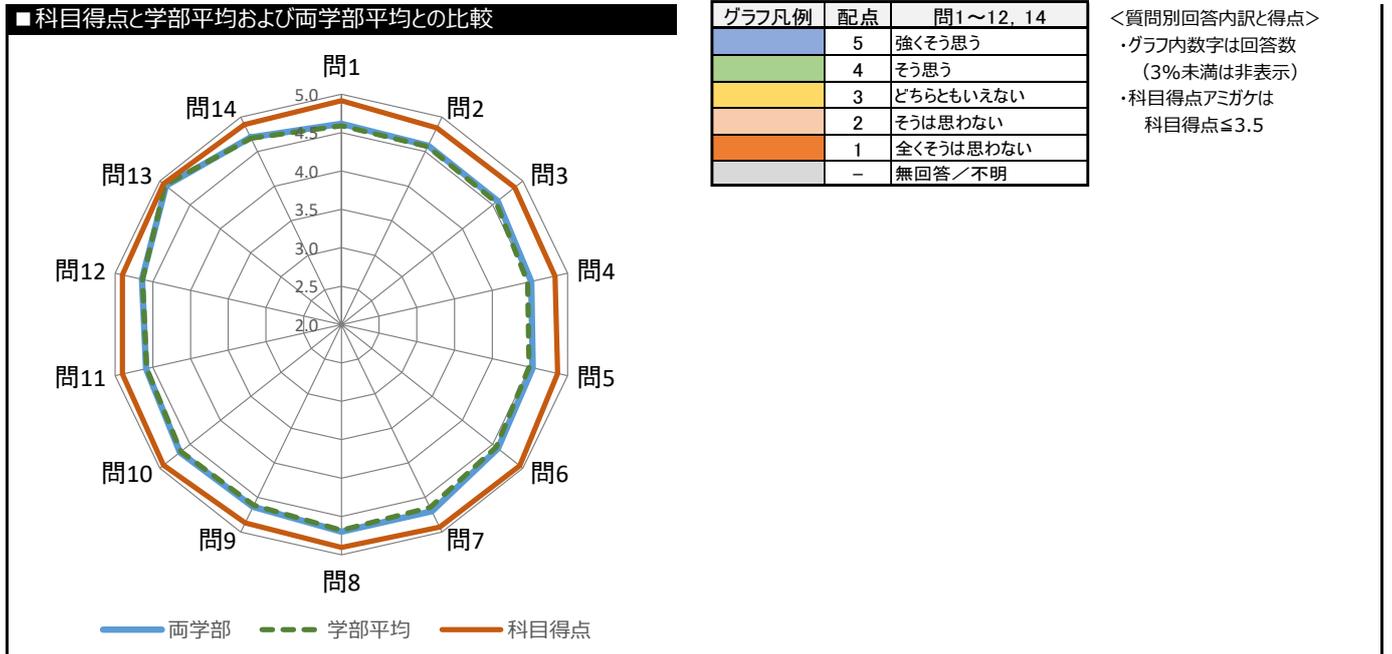
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能Ⅱ	[2H0020]	履修者数	91	回答率	
教員名	白井 美穂		回 紙	83	91.2%	91.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 77% blue, 5% green]						4.92	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 71% blue, 11% green]						4.84	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 75% blue, 6% green]						4.87	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 70% blue, 12% green]						4.83	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 72% blue, 11% green]						4.87	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 79% blue, 4% green]						4.95	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 78% blue, 4% green]						4.93	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 75% blue, 8% green]						4.90	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 72% blue, 11% green]						4.87	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 78% blue, 5% green]						4.94	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 75% blue, 8% green]						4.90	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 75% blue, 8% green]						4.90	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 79% blue, 3% green]						4.94	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 74% blue, 9% green]						4.89	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.90	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

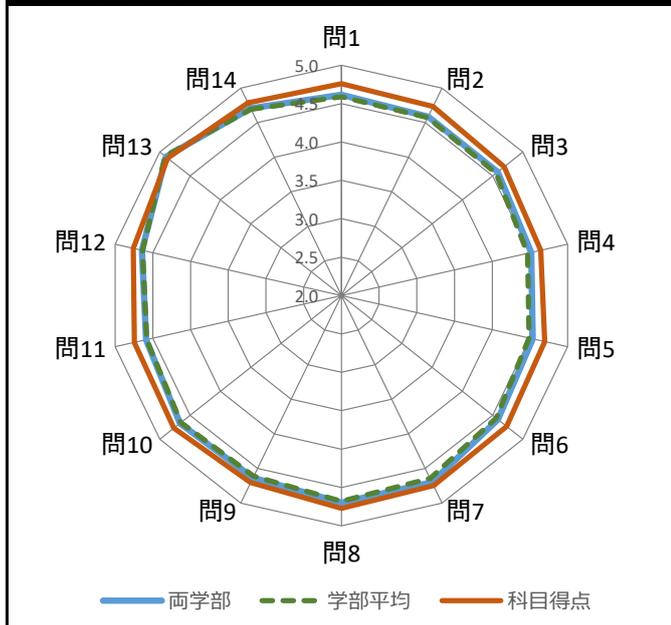


科目名	疾病の成り立ちと回復の促進 II	[2H0050]	履修者数	86	回答率	
教員名	岡田 彩子		紙	79	91.9%	91.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.76	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.73	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.69	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.65	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 20% 'Agree']						4.70	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 19% 'Agree']						4.73	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 18% 'Agree']						4.75	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 16% 'Agree']						4.77	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 18% 'Agree']						4.71	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 16% 'Agree']						4.77	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.75	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.76	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree', 8% 'Agree']						4.87	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.78	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.74	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

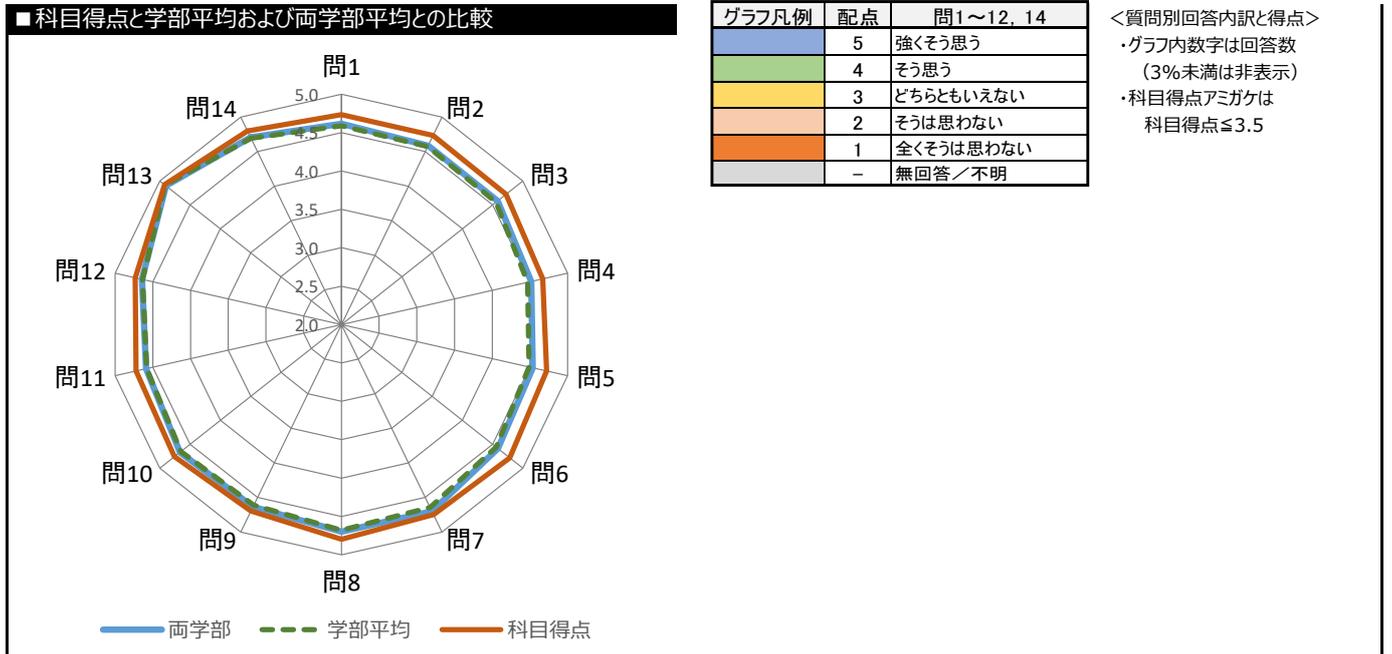
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ	[2H0060]	履修者数	86	回答率	
教員名	奥原 秀盛		紙	79	91.9%	91.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.73	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.73	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.72	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.67	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.72	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.78	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.75	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.80	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.70	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.76	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.72	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.73	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 6% 'Disagree']						4.92	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.80	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.75	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

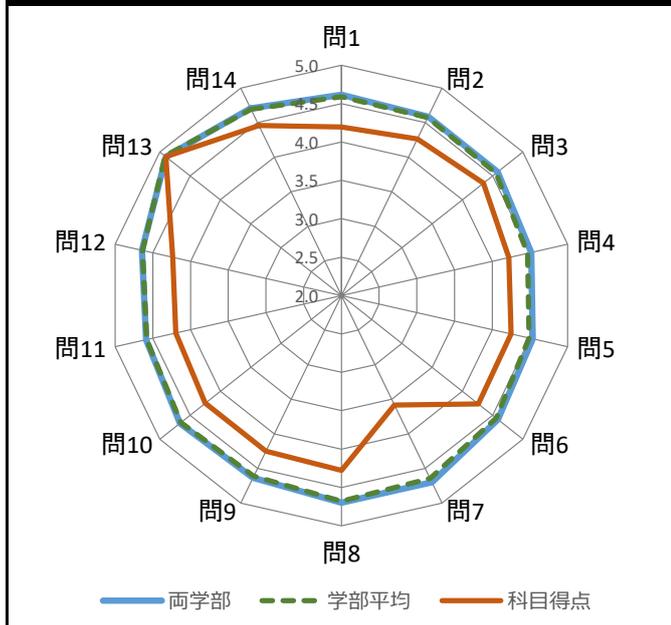


科目名	リハビリテーション医学	[2H0120]	履修者数	88	回答率	
教員名	山本 大輔		紙	72	81.8%	81.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	20	47	4				4.19	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	25	41	6				4.26	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	29	39	4				4.35	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	25	38	9				4.22	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	25	40	7				4.25	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	27	37	8				4.26	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	18	25	14	11	4		3.58	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	28	38	4				4.28	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	24	42	6				4.25	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	28	35	8				4.25	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	27	33	11				4.19	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	28	33	11				4.24	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	65	7					4.90	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	36	33	3				4.46	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.26	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

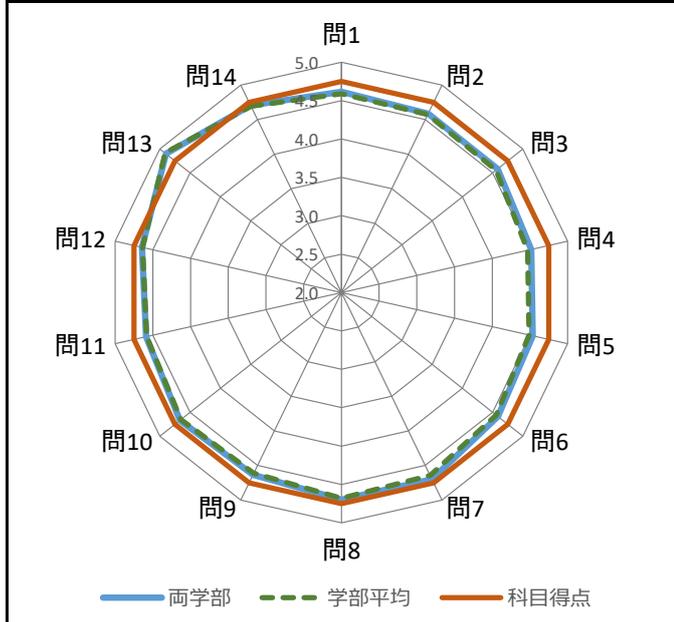
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	ラボラトリー・プラクティス	[2H0150]	履修者数	5	回答率	
教員名	天野 雅子		回答数	紙	4	80.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
80.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 3 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.75	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.75	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

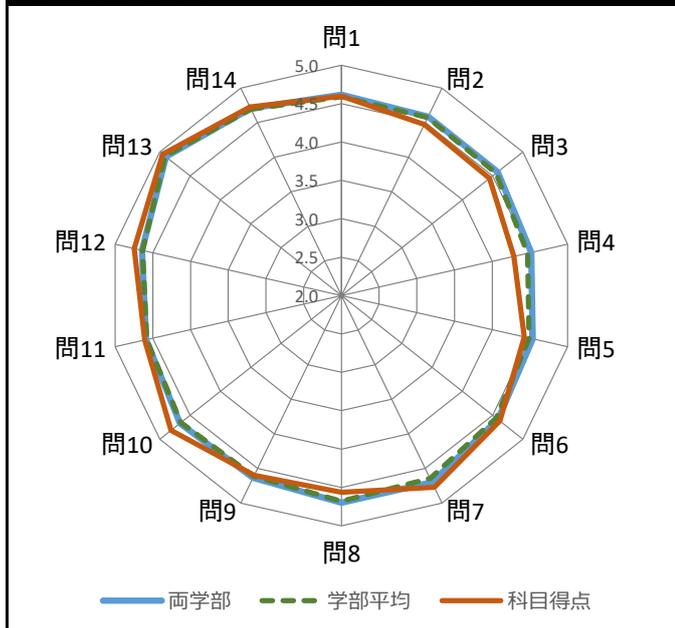
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学概論 I	[210010]	履修者数	91	回答率	
教員名	岡田 彩子		回 紙	87	95.6%	95.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart: 58% Blue, 24% Green, 4% Yellow, 14% Orange]						4.60	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart: 52% Blue, 25% Green, 9% Yellow, 14% Orange]						4.47	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart: 51% Blue, 28% Green, 5% Yellow, 16% Orange]						4.45	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart: 44% Blue, 29% Green, 9% Yellow, 18% Orange]						4.29	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart: 48% Blue, 31% Green, 5% Yellow, 16% Orange]						4.43	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart: 59% Blue, 24% Green, 3% Yellow, 14% Orange]						4.62	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart: 68% Blue, 18% Green, 14% Orange]						4.77	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart: 58% Blue, 22% Green, 6% Yellow, 14% Orange]						4.56	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart: 58% Blue, 24% Green, 4% Yellow, 14% Orange]						4.60	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart: 72% Blue, 14% Green, 14% Orange]						4.82	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart: 61% Blue, 19% Green, 6% Yellow, 14% Orange]						4.61	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked bar chart: 67% Blue, 18% Green, 15% Orange]						4.75	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart: 83% Blue, 4% Green, 13% Orange]						4.95	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart: 66% Blue, 18% Green, 3% Yellow, 13% Orange]						4.72	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.62	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

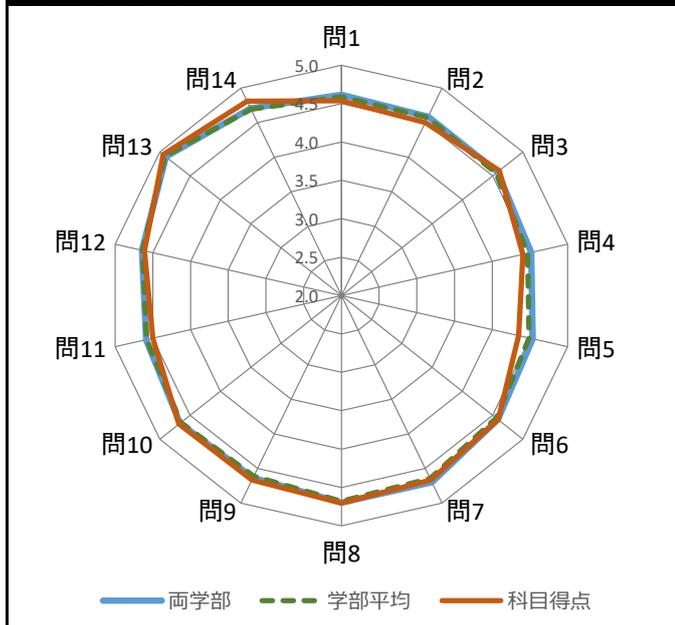
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護関係法規	[210030]	履修者数	87	回答率	
教員名	安部 陽子		紙	54	62.1%	62.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 33% for 'Strongly agree', 18% for 'Agree', 2% for 'Disagree', 49% for 'Strongly disagree']						4.54	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 32% for 'Strongly agree', 18% for 'Agree', 3% for 'Disagree', 47% for 'Strongly disagree']						4.50	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree', 15% for 'Agree', 3% for 'Disagree', 46% for 'Strongly disagree']						4.61	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 31% for 'Strongly agree', 18% for 'Agree', 2% for 'Disagree', 49% for 'Strongly disagree']						4.41	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 29% for 'Strongly agree', 19% for 'Agree', 3% for 'Disagree', 49% for 'Strongly disagree']						4.35	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 37% for 'Strongly agree', 14% for 'Agree', 2% for 'Disagree', 47% for 'Strongly disagree']						4.59	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree', 10% for 'Agree', 2% for 'Disagree', 47% for 'Strongly disagree']						4.67	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree', 12% for 'Agree', 2% for 'Disagree', 46% for 'Strongly disagree']						4.70	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree', 14% for 'Agree', 2% for 'Disagree', 46% for 'Strongly disagree']						4.67	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 13% for 'Agree', 2% for 'Disagree', 46% for 'Strongly disagree']						4.69	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 34% for 'Strongly agree', 15% for 'Agree', 4% for 'Disagree', 47% for 'Strongly disagree']						4.50	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 10% for 'Agree', 4% for 'Disagree', 47% for 'Strongly disagree']						4.61	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 51% for 'Strongly agree', 3% for 'Disagree', 46% for 'Strongly disagree']						4.94	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 44% for 'Strongly agree', 8% for 'Disagree', 48% for 'Strongly disagree']						4.81	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.61	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

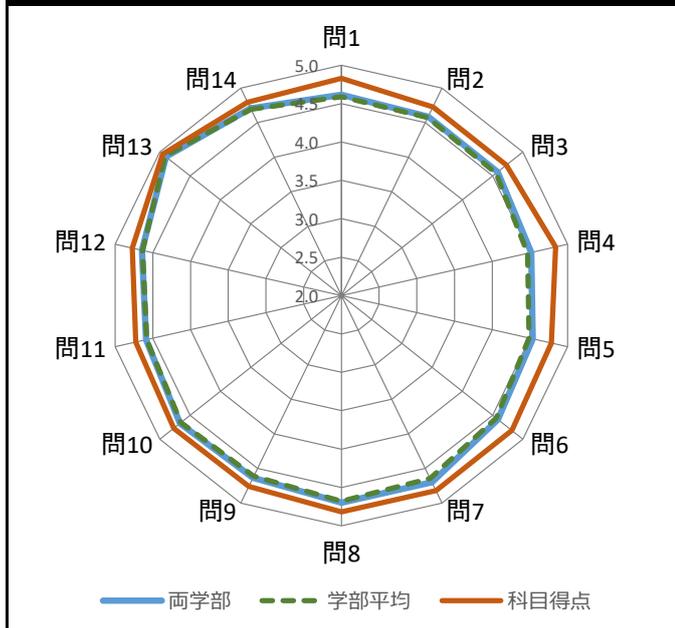
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅲ(感染防御と清潔)	[2K0030]	履修者数	91	回答率	
教員名	喜多 里己		回 紙	88	96.7%	96.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.83	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.73	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.73	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.84	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.78	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.82	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.82	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.82	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.76	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.77	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.73	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.77	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 85% 'Strongly agree']						4.95	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.80	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.80	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

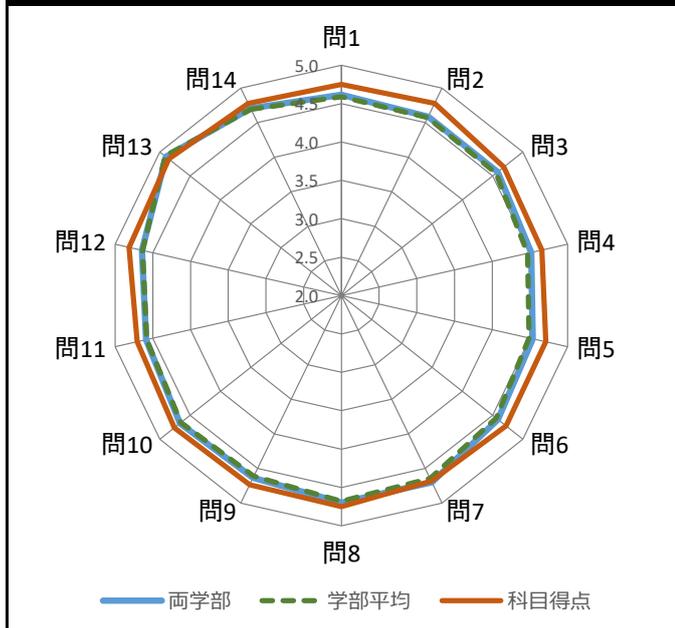
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 \leq 3.5

科目名	看護援助論Ⅳ(栄養と代謝/排泄)	[2K0040]	履修者数	86	回答率	
教員名	楠田 智子		回 紙	76	88.4%	88.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.75	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.78	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.68	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.66	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.71	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.72	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.68	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.75	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.74	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.76	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.71	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.82	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.78	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.74	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

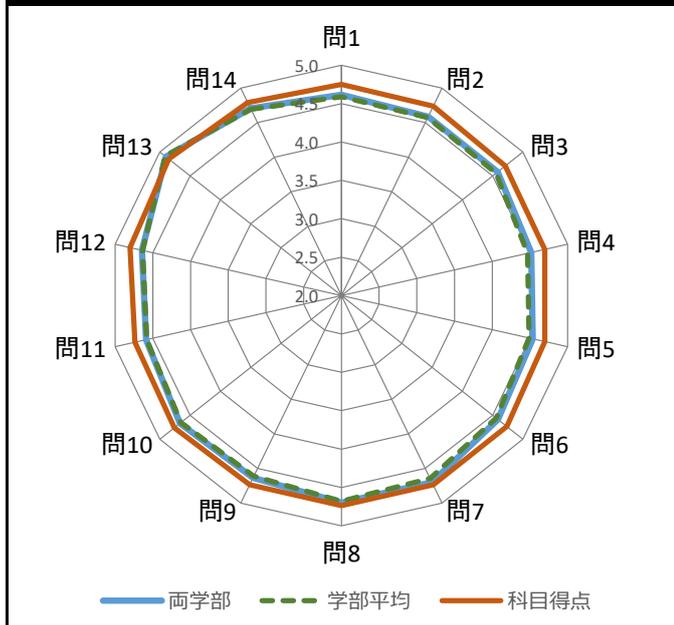
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	看護援助論Ⅴ(活動と休息)	[2K0050]	履修者数	86	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回 紙	76	88.4%	88.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 57% blue, 19% green]						4.75	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 57% blue, 18% green]						4.74	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 55% blue, 20% green]						4.71	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 53% blue, 23% green]						4.70	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 54% blue, 21% green]						4.70	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 57% blue, 18% green]						4.74	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 56% blue, 20% green]						4.74	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 58% blue, 16% green]						4.74	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 57% blue, 18% green]						4.74	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 59% blue, 16% green]						4.76	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 57% blue, 18% green]						4.74	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 61% blue, 15% green]						4.80	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 65% blue, 11% green]						4.86	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 60% blue, 16% green]						4.79	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.75	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

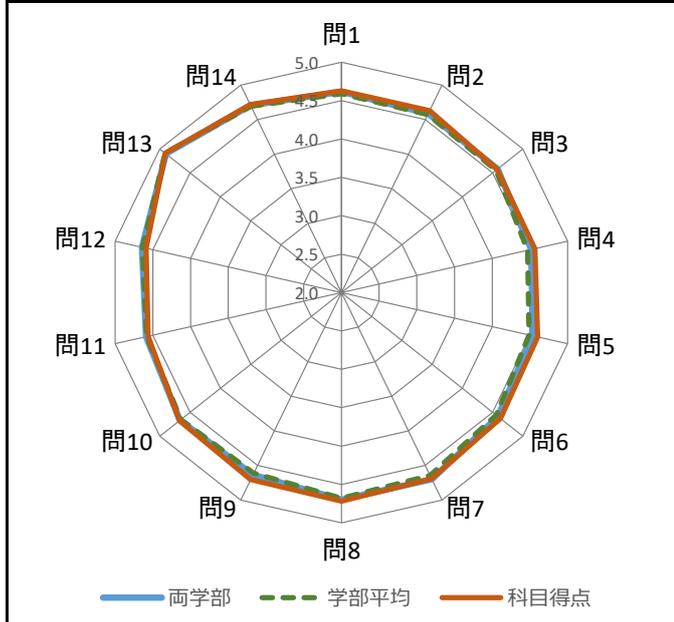
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅶ(心・身体・人間関係)	[2K0070]	履修者数	86	回答率	
教員名	松本 佳子		回 紙	78	90.7%	90.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.63	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 25% 'Agree']						4.63	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.58	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 28% 'Agree']						4.56	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.60	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.63	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.69	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.72	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.71	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.68	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.56	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.59	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.91	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.72	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.66	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

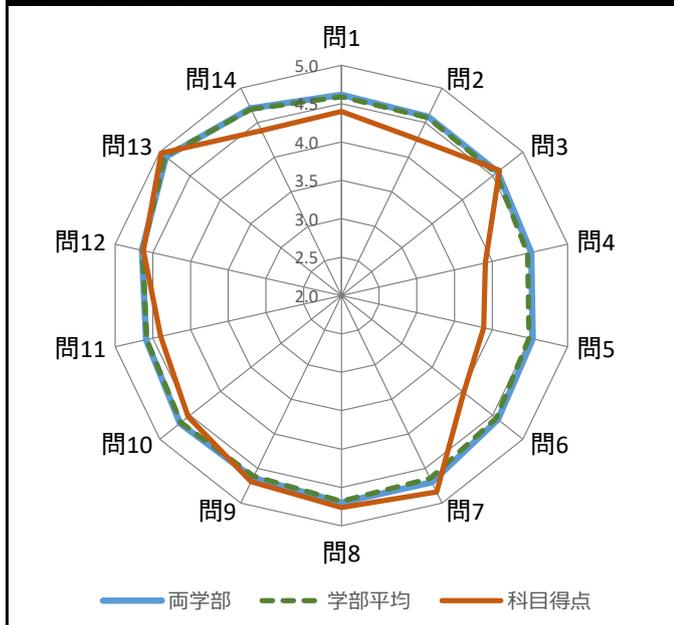
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	コミュニティ論 I	[2L0010]	履修者数	91	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回答数	紙	88	96.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
96.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 45% 'Strongly agree', 34% 'Agree', 8% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.40	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing 41% 'Strongly agree', 35% 'Agree', 8% 'Disagree', 16% 'Strongly disagree']						4.26	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 58% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 4% 'Disagree', 12% 'Strongly disagree']						4.61	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing 27% 'Strongly agree', 34% 'Agree', 19% 'Disagree', 20% 'Strongly disagree']						3.91	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart showing 28% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 19% 'Disagree', 21% 'Strongly disagree']						3.89	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart showing 30% 'Strongly agree', 33% 'Agree', 21% 'Disagree', 16% 'Strongly disagree']						4.02	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing 74% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 12% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.84	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart showing 69% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 14% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.76	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing 66% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.69	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 53% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 6% 'Disagree', 12% 'Strongly disagree']						4.53	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing 49% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 12% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						4.40	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing 58% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 3% 'Disagree', 12% 'Strongly disagree']						4.63	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart showing 85% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.98	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing 43% 'Strongly agree', 36% 'Agree', 9% 'Disagree', 12% 'Strongly disagree']						4.39	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.45	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

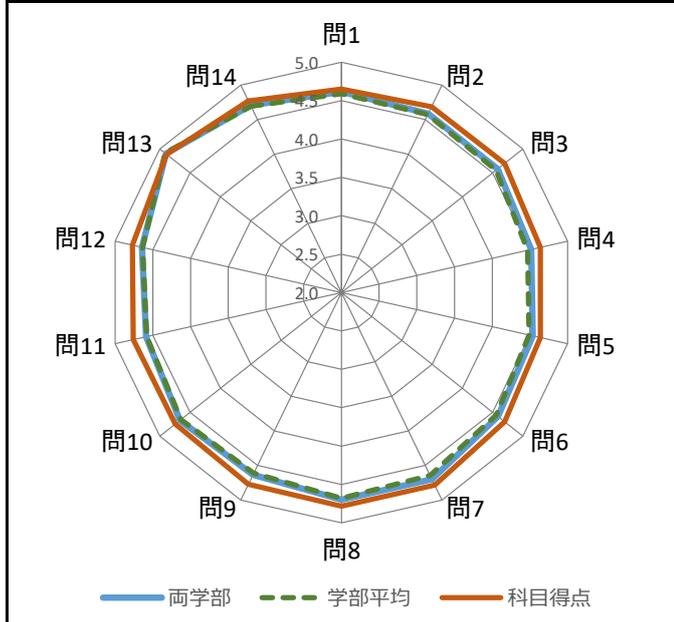
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティ論Ⅱ	[2L0020]	履修者数	86	回答率	
教員名	成木 弘子		回 紙	83	96.5%	96.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 4% 'Disagree', 17% 'Strongly disagree']						4.65	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 19% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.69	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 19% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.70	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 19% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.64	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 19% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree']						4.64	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 19% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.70	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.78	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.78	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.77	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.75	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 19% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.76	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.77	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 17% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.89	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 19% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.77	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.73	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

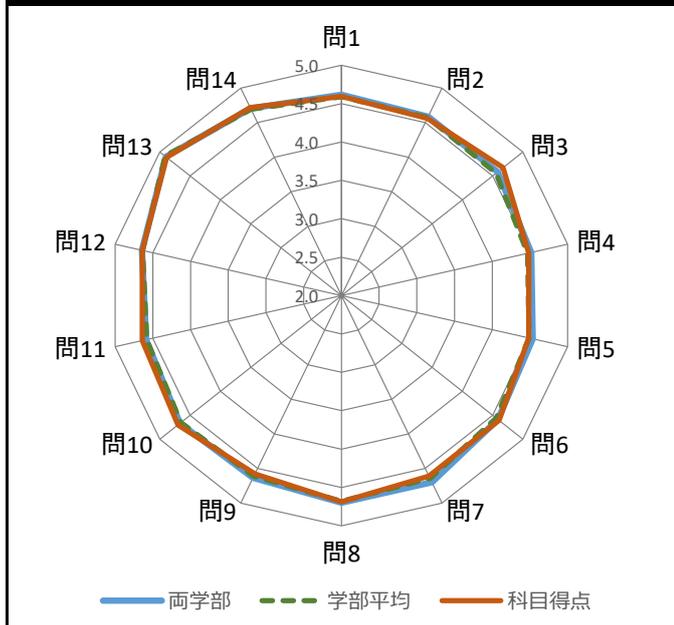
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティケアⅡ(多職種連携)	[2L0050]	履修者数	87	回答率	
教員名	永井 健太		回答数	紙	64	73.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
73.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart: 43 (blue), 16 (green), 5 (yellow)]						4.59	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart: 41 (blue), 18 (green), 5 (yellow)]						4.56	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart: 47 (blue), 13 (green), 4 (yellow)]						4.67	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart: 39 (blue), 18 (green), 6 (yellow)]						4.48	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart: 39 (blue), 18 (green), 6 (yellow)]						4.48	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart: 45 (blue), 13 (green), 6 (yellow)]						4.61	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart: 45 (blue), 14 (green), 4 (yellow)]						4.61	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart: 49 (blue), 10 (green), 5 (yellow)]						4.69	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart: 44 (blue), 13 (green), 7 (yellow)]						4.58	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart: 49 (blue), 11 (green), 4 (yellow)]						4.70	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart: 47 (blue), 11 (green), 6 (yellow)]						4.64	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart: 47 (blue), 11 (green), 6 (yellow)]						4.64	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart: 58 (blue), 5 (yellow)]						4.89	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart: 49 (blue), 12 (green), 3 (yellow)]						4.72	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.63	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

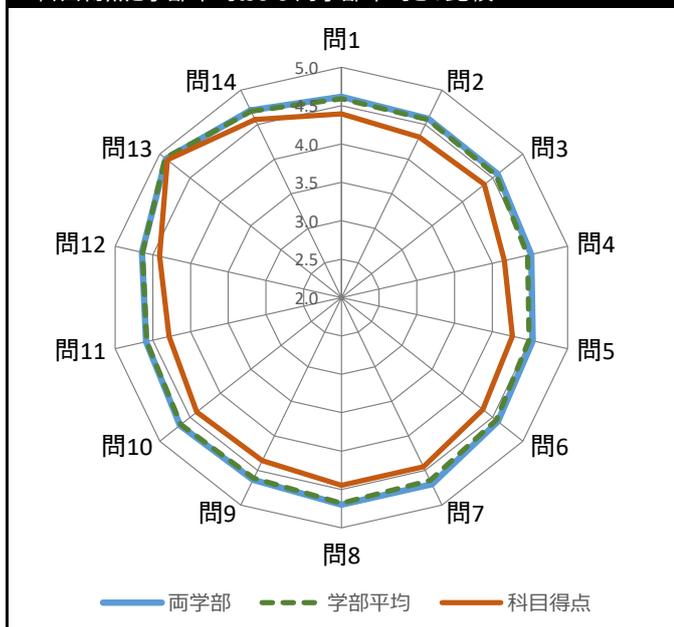
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	コミュニティケアⅢ(在宅看護学)	[2L0060]	履修者数	88	回答率	
教員名	藤川 あや		回 紙	56	63.6%	63.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 26 votes for 'Strongly agree', 26 for 'Agree', 4 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.39	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 23 votes for 'Strongly agree', 29 for 'Agree', 3 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.32	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 26 votes for 'Strongly agree', 24 for 'Agree', 4 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.36	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 18 votes for 'Strongly agree', 31 for 'Agree', 5 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.16	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 22 votes for 'Strongly agree', 27 for 'Agree', 7 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.27	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 24 votes for 'Strongly agree', 27 for 'Agree', 5 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.34	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 31 votes for 'Strongly agree', 20 for 'Agree', 4 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.45	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 30 votes for 'Strongly agree', 21 for 'Agree', 5 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.45	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 29 votes for 'Strongly agree', 20 for 'Agree', 5 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.36	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 29 votes for 'Strongly agree', 20 for 'Agree', 7 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.39	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 26 votes for 'Strongly agree', 22 for 'Agree', 6 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.29	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 30 votes for 'Strongly agree', 19 for 'Agree', 7 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.41	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 51 votes for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.88	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 36 votes for 'Strongly agree', 16 for 'Agree', 4 for 'Disagree', 2 for 'Strongly disagree']						4.57	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.40	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

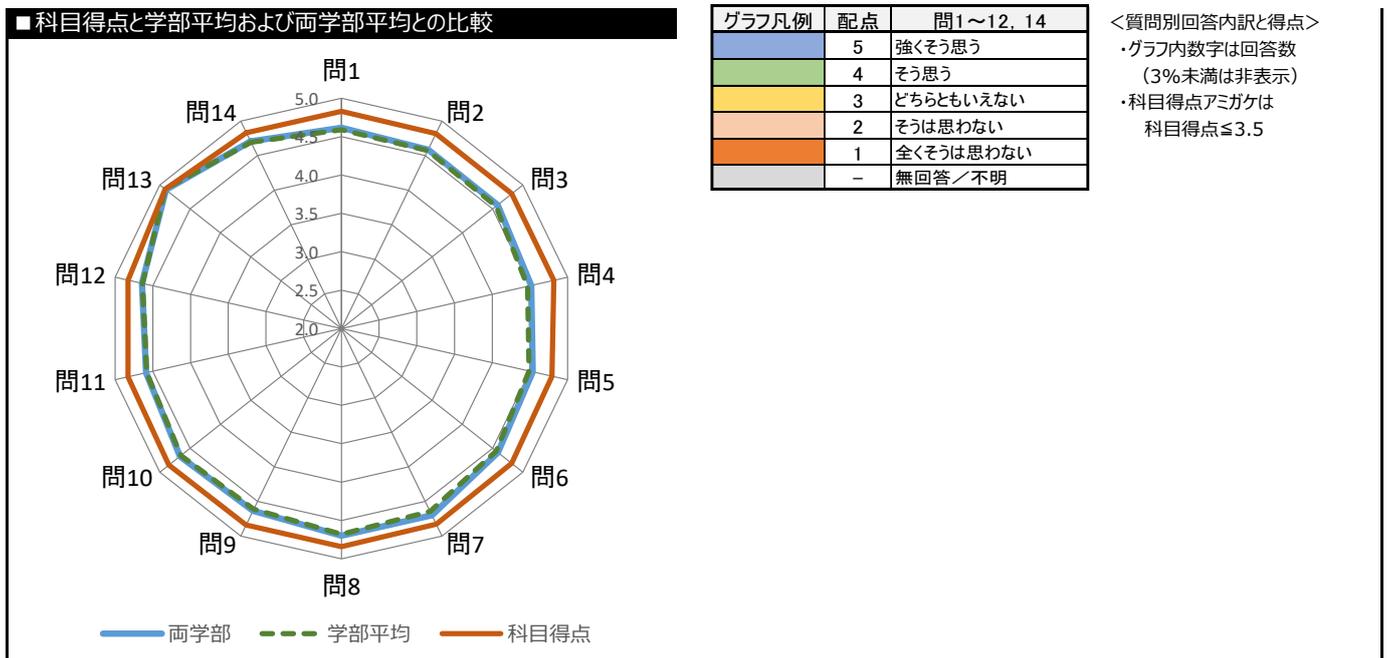
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 \leq 3.5

科目名	慢性期ケア	[2M0010]	履修者数	86	回答率	
教員名	仁昌寺 貴子		回 紙	82	95.3%	95.3%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 68% blue, 14% green]						4.83	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 67% blue, 15% green]						4.82	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 67% blue, 15% green]						4.82	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 67% blue, 15% green]						4.82	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 65% blue, 17% green]						4.79	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 67% blue, 15% green]						4.82	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 68% blue, 14% green]						4.83	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 69% blue, 13% green]						4.84	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 69% blue, 13% green]						4.84	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 70% blue, 12% green]						4.85	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 68% blue, 14% green]						4.83	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 68% blue, 14% green]						4.83	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 75% blue, 7% green]						4.91	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 69% blue, 12% green]						4.83	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.83	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

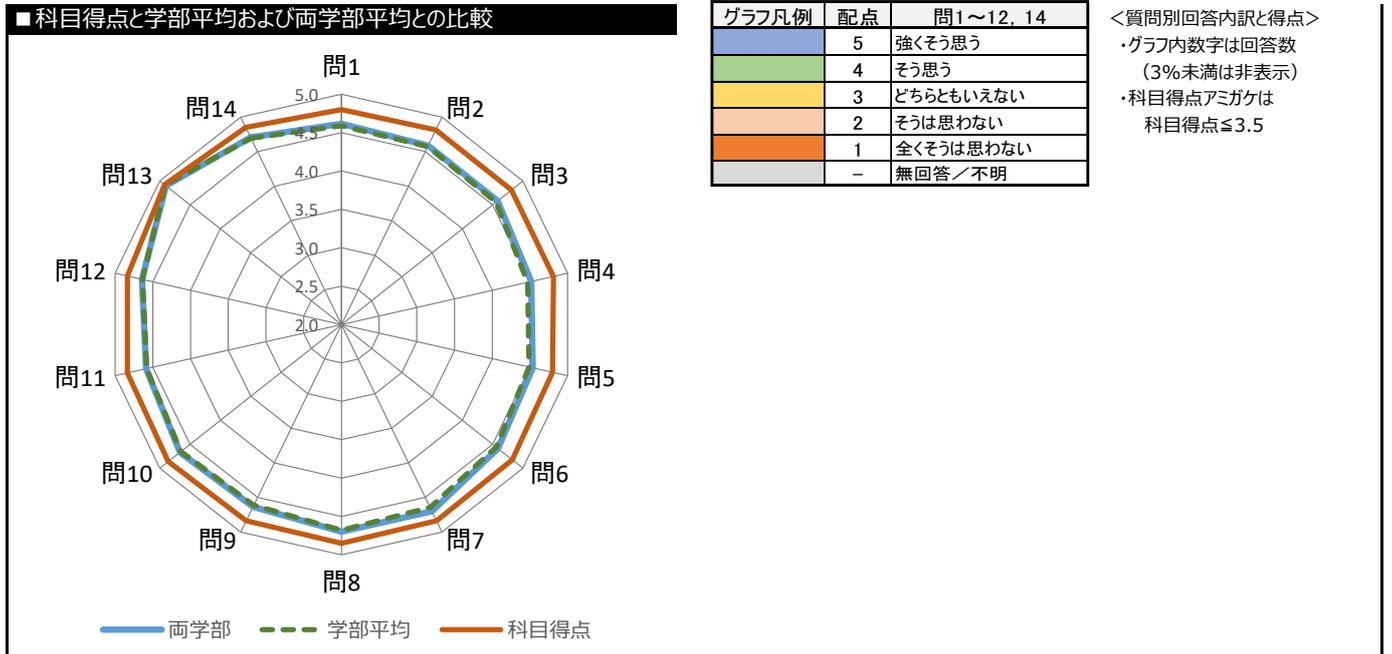


科目名	急性期ケア	[2M0020]	履修者数	86	回答率	
教員名	奥原 秀盛		回 紙	80	93.0%	93.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.80	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.81	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.81	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.81	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.80	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.83	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.84	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.85	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.84	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.86	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.84	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.84	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.93	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.85	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.84	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

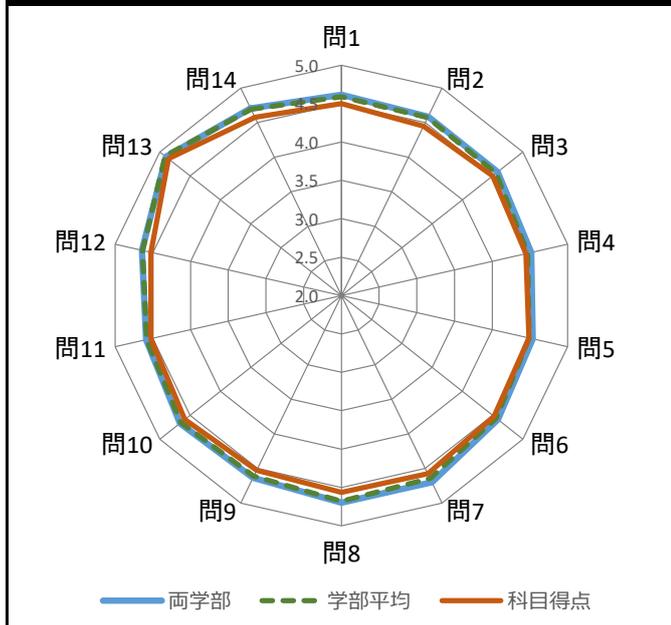


科目名	緩和・終末期ケア	[2M0030]	履修者数	88	回答率	
教員名	奥原 秀盛		回 紙	78	88.6%	88.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 41% Blue, 35% Green]							4.50	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 37% Blue, 39% Green]							4.45	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 41% Blue, 35% Green]							4.50	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 38% Blue, 38% Green]							4.45	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 43% Blue, 31% Green, 3% Yellow]							4.49	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 45% Blue, 29% Green, 4% Yellow]							4.53	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 46% Blue, 31% Green]							4.58	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 45% Blue, 32% Green]							4.56	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 43% Blue, 33% Green]							4.53	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 48% Blue, 28% Green]							4.59	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 44% Blue, 31% Green, 3% Yellow]							4.53	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 44% Blue, 31% Green, 3% Yellow]							4.53	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 68% Blue, 9% Green]							4.86	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 48% Blue, 27% Green, 3% Yellow]							4.58	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.55	4.62	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

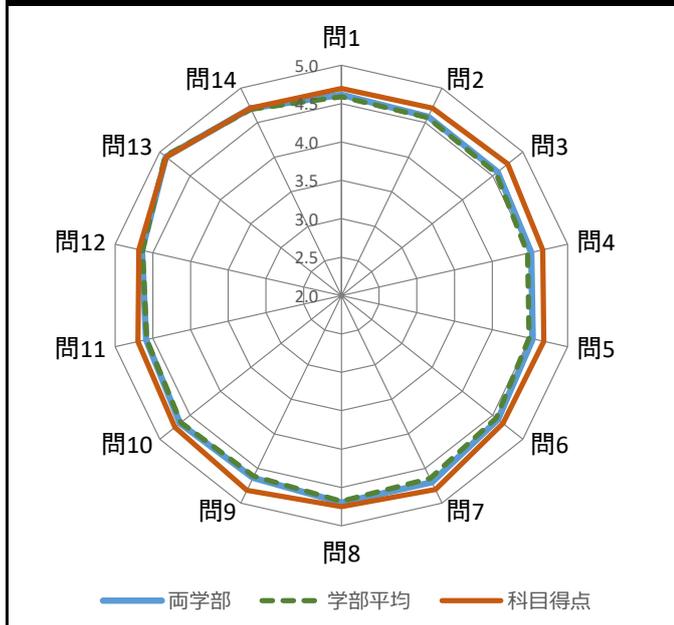
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学概論	[2N0010]	履修者数	86	回答率	
教員名	喜多 里己		回 紙	76	88.4%	88.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.70	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.71	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.75	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 19% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.67	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.68	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.67	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.80	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.75	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.82	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.75	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.70	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.68	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.89	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.71	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.73	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

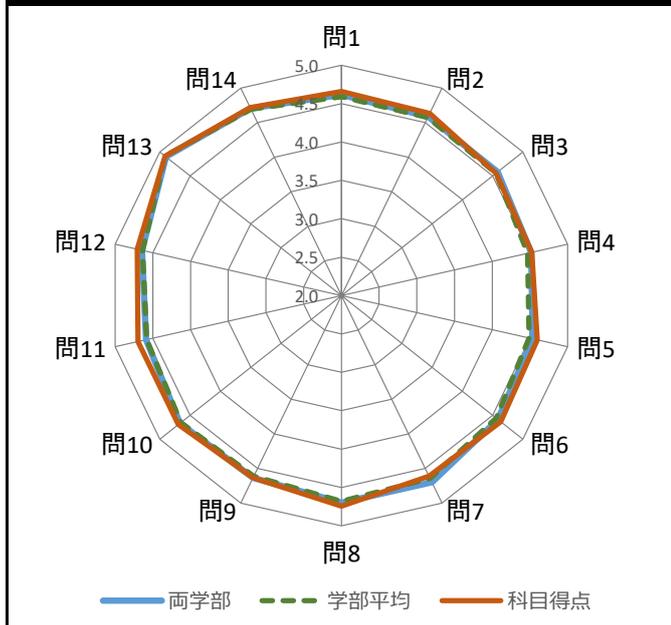
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学(成人期の看護)	[2N0020]	履修者数	86	回答率	
教員名	奥原 秀盛		紙	82	95.3%	95.3%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 57% Blue, 23% Green]						4.66	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 55% Blue, 24% Green, 3% Yellow]						4.63	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 52% Blue, 24% Green, 3% Yellow]						4.56	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 53% Blue, 20% Green, 8% Yellow]						4.52	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 55% Blue, 22% Green, 4% Yellow]						4.60	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 57% Blue, 22% Green]						4.63	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 58% Blue, 17% Green, 6% Yellow]						4.61	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 62% Blue, 19% Green]						4.74	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 58% Blue, 19% Green, 4% Yellow]						4.63	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 60% Blue, 19% Green, 3% Yellow]						4.70	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 59% Blue, 22% Green]						4.70	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 60% Blue, 21% Green]						4.71	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 75% Blue, 7% Yellow]						4.91	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 63% Blue, 16% Green]						4.72	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.67	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

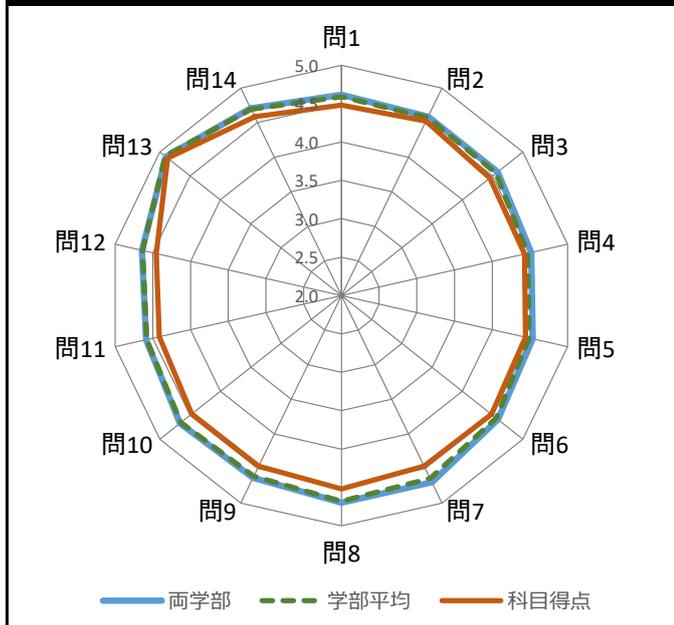
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅱ(子どもと家族看護②)	[2N0060]	履修者数	89	回答率	
教員名	楠田 智子		回 紙	77	86.5%	86.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree' and 36% for 'Agree']						4.48	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree' and 35% for 'Agree']						4.52	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree' and 40% for 'Agree']						4.45	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 37% for 'Strongly agree' and 36% for 'Agree', 4% for 'Disagree']						4.43	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 35% for 'Agree', 4% for 'Disagree']						4.44	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree' and 34% for 'Agree', 3% for 'Disagree']						4.48	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree' and 33% for 'Agree', 4% for 'Disagree']						4.47	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree' and 35% for 'Agree']						4.52	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree' and 33% for 'Agree', 4% for 'Disagree']						4.47	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree' and 30% for 'Agree', 5% for 'Disagree']						4.47	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 33% for 'Agree', 6% for 'Disagree']						4.42	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree' and 33% for 'Agree', 3% for 'Disagree']						4.45	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 67% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.87	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 47% for 'Strongly agree' and 28% for 'Agree']						4.58	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.50	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

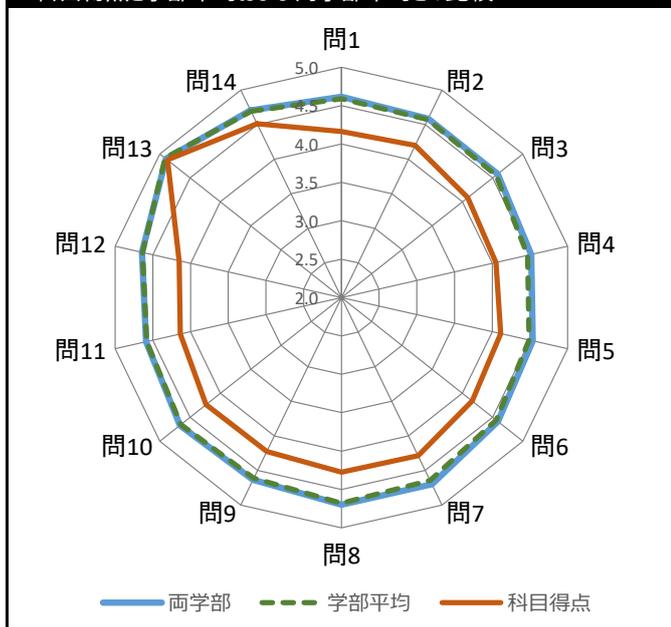
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	発達看護学Ⅲ(老年期の看護②)	[2N0080]	履修者数	88	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回答数	紙	80	90.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
90.9%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	25	45	8				4.16	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	29	41	7	3			4.20	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	25	40	12	3			4.09	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	22	44	11				4.05	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	24	45	8				4.11	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	26	45	6				4.16	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	32	42	4				4.29	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	32	41	5				4.28	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	30	41	7				4.23	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	32	38	8				4.24	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	29	40	6	3			4.14	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	31	38	6	3			4.15	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	70		10				4.88	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	44	33	3				4.51	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.25	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

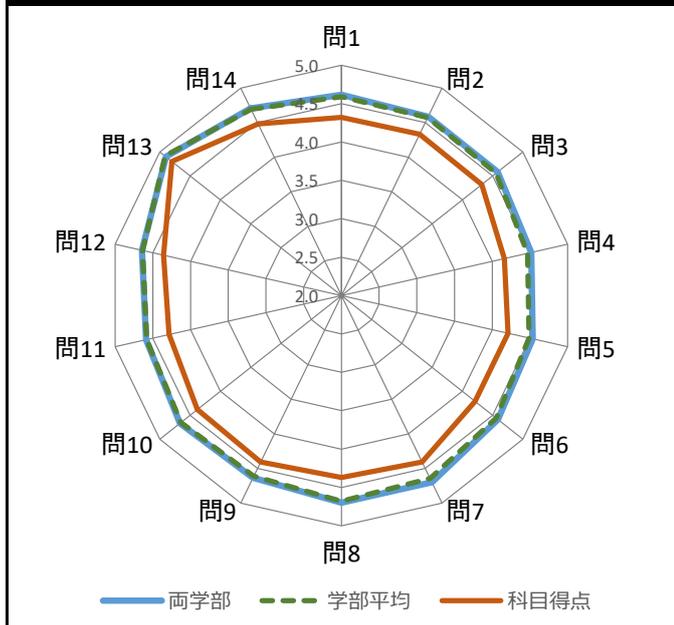
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神保健看護学Ⅱ(技法)	[200020]	履修者数	88	回答率	
教員名	松本 佳子		回 紙	81	92.0%	92.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart: 34 (blue), 39 (green), 8 (yellow)]						4.32	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart: 35 (blue), 38 (green), 8 (yellow)]						4.33	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart: 33 (blue), 41 (green), 7 (yellow)]						4.32	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart: 30 (blue), 37 (green), 11 (yellow), 3 (orange)]						4.16	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart: 33 (blue), 35 (green), 11 (yellow), 1 (orange)]						4.21	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart: 32 (blue), 36 (green), 11 (yellow), 1 (orange)]						4.21	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart: 40 (blue), 34 (green), 7 (yellow)]						4.41	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart: 38 (blue), 37 (green), 5 (yellow)]						4.37	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart: 39 (blue), 36 (green), 6 (yellow)]						4.41	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart: 38 (blue), 36 (green), 7 (yellow)]						4.38	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart: 34 (blue), 37 (green), 9 (yellow)]						4.28	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked bar chart: 39 (blue), 32 (green), 10 (yellow)]						4.36	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart: 67 (blue), 12 (yellow)]						4.80	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart: 45 (blue), 30 (green), 6 (yellow)]						4.48	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.36	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

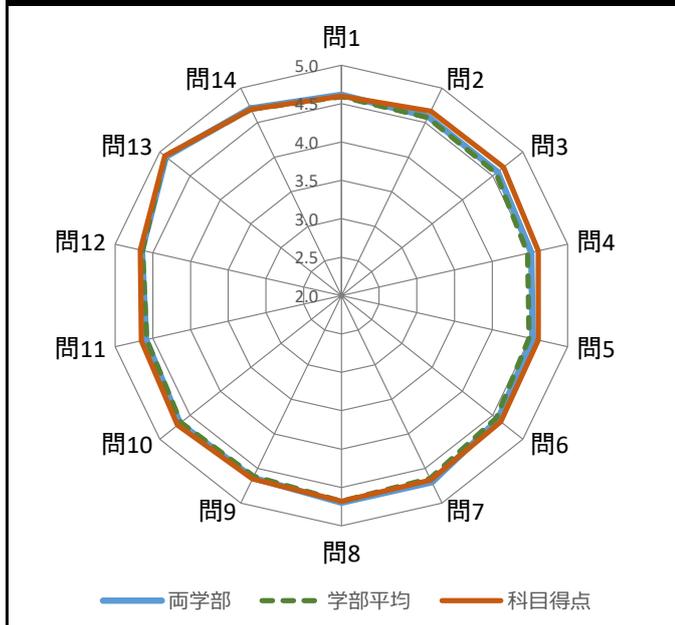
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	国際看護学(異文化とケア含)	[2P0010]	履修者数	88	回答率	
教員名	織方 愛		回 紙	72	81.8%	81.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 43% blue, 29% green]						4.60	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 48% blue, 24% green]						4.67	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49% blue, 23% green]						4.68	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 45% blue, 26% green]						4.61	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 45% blue, 26% green]						4.61	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 46% blue, 24% green]						4.63	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 48% blue, 24% green]						4.67	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 49% blue, 23% green]						4.68	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 47% blue, 25% green]						4.65	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 51% blue, 21% green]						4.71	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 47% blue, 25% green]						4.65	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 48% blue, 24% green]						4.67	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 66% blue, 6% green]						4.92	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 50% blue, 22% green]						4.69	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.67	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

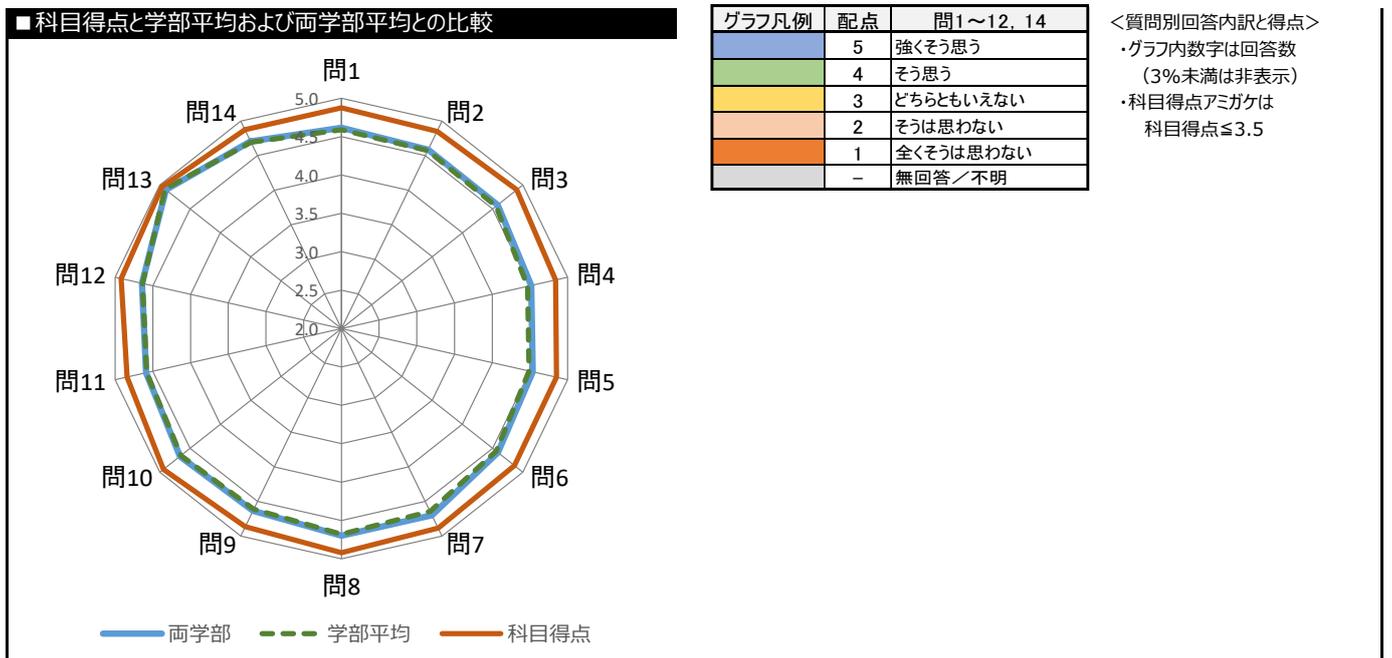
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護論	[2P0030]	履修者数	91	回答率	
教員名	内木 美恵		回 紙	88	96.7%	96.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.88	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.85	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.90	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.84	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.85	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.86	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 78% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.89	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 81% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.92	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.86	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 83% 'Strongly agree' and 5% 'Agree']						4.94	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.84	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 81% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.92	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 85% 'Strongly agree' and 3% 'Agree']						4.97	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.88	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.89	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

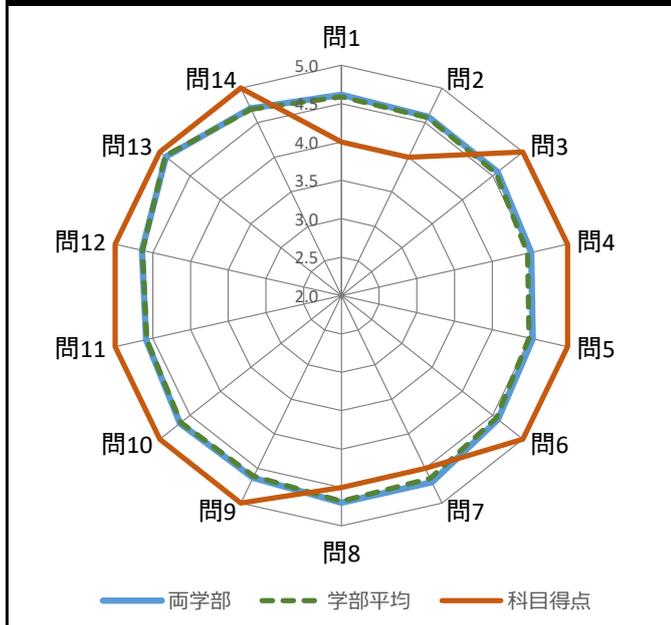


科目名	応用看護学特論 I	[2Q0030]	履修者数	2	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回答数	紙	2	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	1		1							
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	1		1							
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2							5.00	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	2							5.00	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	2							5.00	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	2							5.00	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	1		1							
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	1		1							
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2							5.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	2							5.00	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	2							5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2							5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	2							5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	2							5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.79	4.62	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
	5	強く思う
	4	そう思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

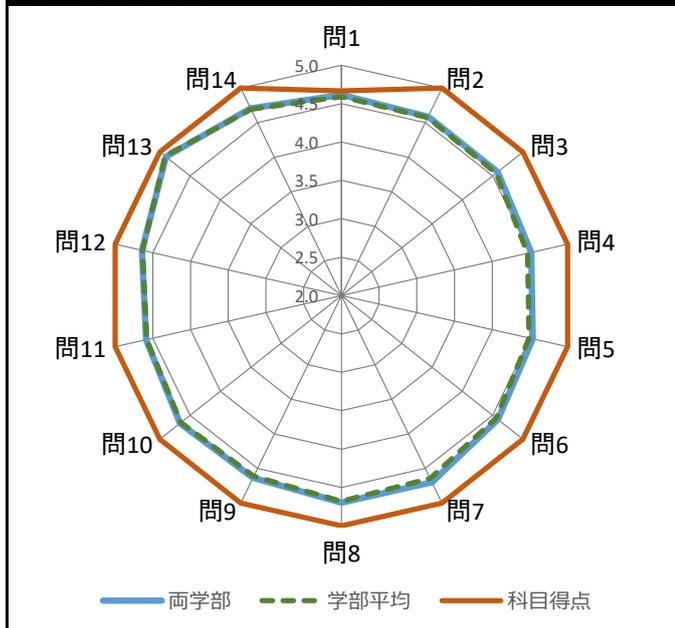
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	応用看護学特論Ⅱ	[2Q0040]	履修者数	8	回答率	
教員名	吉野 純		回答数	紙	6	75.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
75.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 5 responses for '5' and 1 response for '1']						4.67	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 6 responses for '6']						5.00	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.98	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

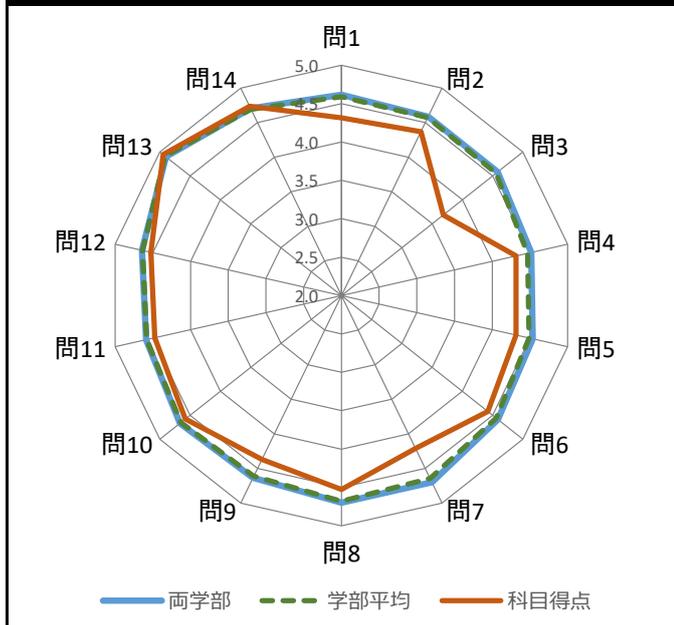
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動展開論	[2T0010]	履修者数	20	回答率	
教員名	成木 弘子		紙	19	95.0%	95.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 9 blue, 7 green, 3 yellow]						4.32	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 8 blue, 10 green, 1 yellow]						4.37	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 6 blue, 4 green, 6 yellow, 3 orange]						3.68	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 8 blue, 9 green, 2 yellow]						4.32	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 10 blue, 6 green, 2 yellow, 1 orange]						4.32	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 blue, 7 green, 2 yellow]						4.42	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 8 blue, 7 green, 4 yellow]						4.21	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 11 blue, 7 green, 1 yellow]						4.53	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 9 blue, 8 green, 2 yellow]						4.37	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 13 blue, 4 green, 2 yellow]						4.58	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 12 blue, 5 green, 1 yellow, 1 orange]						4.47	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 13 blue, 4 green, 1 yellow, 1 orange]						4.53	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 18 blue, 1 yellow]						4.95	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 14 blue, 5 green]						4.74	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.41	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

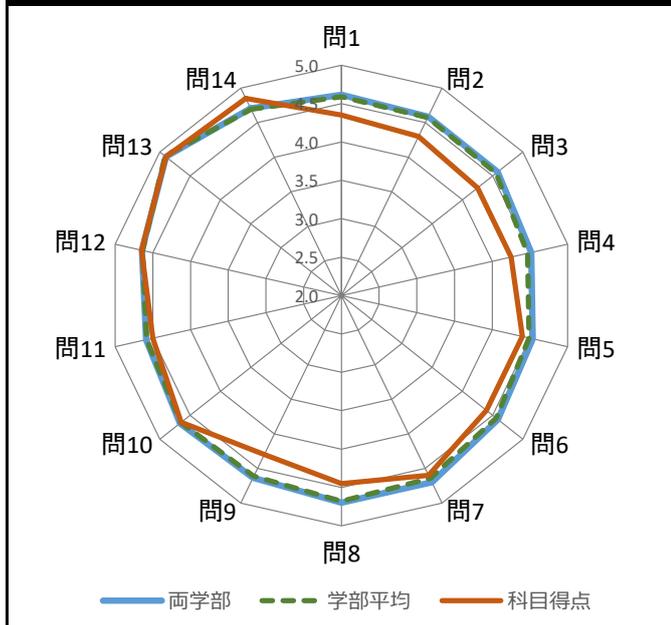
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護管理論	[2T0020]	履修者数	20	回答率	
教員名	成木 弘子		紙	20	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	10	8	1	1			4.35	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	10	7	2	1			4.30	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	10	6	3	1			4.25	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	9	8	2	1			4.25	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	10	8	2				4.40	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	11	6	3				4.40	4.56	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	13	6	1				4.60	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	11	7	2				4.45	4.68	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	11	5	3	1			4.30	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	14	5	1				4.65	4.66	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	12	6	2				4.50	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	14	5	1				4.65	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	18	2					4.90	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	17	3					4.85	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.49	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

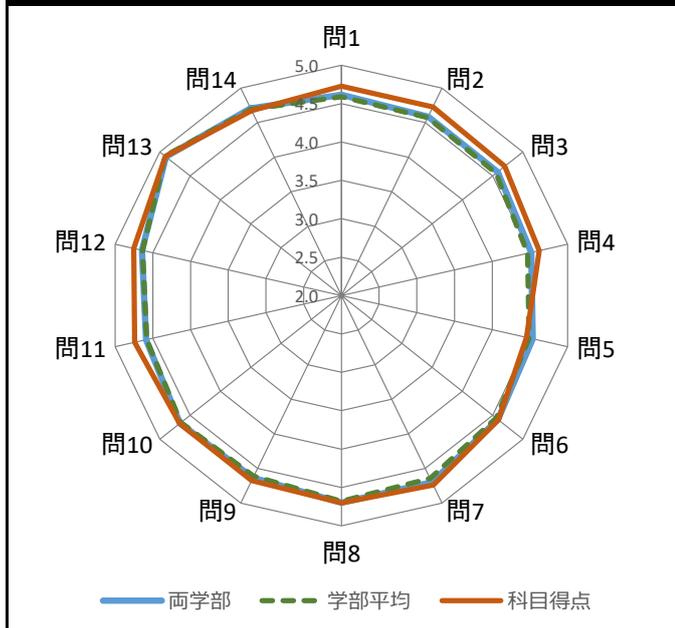
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健統計学 [2E0030]		履修者数	86	回答率	
教員名	川崎 洋平		紙	77	89.5%	89.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.73	4.59	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.73	4.57	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.70	4.56	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.62	4.47	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.45	4.49	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.60	4.56	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.74	4.64	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.70	4.68	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.68	4.61	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.68	4.66	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.74	4.58	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.75	4.64	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 7% 'Disagree']						4.91	4.92	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.68	4.69	4.71
問1~14全問平均								4.69	4.62	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント (1000文字以内)
2B0030	心理学概論	遠藤 公久	全体的に高評価でしたが、私の個人的な理由で遅刻をしたことがあり、ご迷惑をおかけしました。 今後はこのようなことがないようにしたいと思います。 ありがとうございました。
2B0060	現代教育論	渋谷 真樹	よい評価をありがとうございます。少人数でしたので、受講生のニーズや状況に応じた授業にすることができました。受講生の意欲の高さや勤勉さも、授業を実りあるものにした大きな要因だったと思います。
2C0030	社会保障論	森山 幹夫	社会保障は社会を知らない学生には理解するのが困難であろう。それを承知で今ではなく将来社会に出る時に看護師として必要な納得が得られるようにしている。ただちに理解できなくとも心に残れば良いようにしている。ただ、資料の量が多いかもしれないが大量のデータの中から必要なものを探す力が必要と何度も言っている。さらに多様な考え方を授業で紹介し賛成したり反発したりする力をつけていく授業を行った。皆が賛同し学生が喜ぶ授業をしたつもりはない。想定通りの学生からの反応である。これだけインパクトがあればこの講義が将来きっと役に立つと信じる。しかしそれにしても毎回のミニレポートの内容と授業評価の内容が異なるのには驚いた。二面性を持つ学生が多いのには感心しない。学生指導に力を入れてほしい。 授業評価は採点まで終わってからやるべきである。また、結果は直ちに教員に返還して次回の授業に役に立つようにすべきである。教員が授業構成を終え資料も作り終わっている時期にやることに意味はない。次回からは改善してほしい。
2C0060	障がい論	小宮 敬子	学生の皆さんが関心を持って、この授業に参加していただけたようで、うれしく思います。看護師は、「障がい」については弱いところがありますが、今後、とりわけ地域ケアにとってはますます重要なテーマになってきますので、この授業をきっかけにして、興味を持ってくだされば幸いです。レポート提出の日程が登校日ではなかったとのこと、配慮不足でした。次回からは注意したいと思います。
2D0020	生物学	有賀 早苗	選択科目ですが、「役に立った」という一定の履修満足感が得られていて安堵しました。地声が大きいため、マイクを使わないことが多いのですが、マスクをしている場合などは声がこもって聞き取りにくいことがあったのだと思います。改善に努めます。授業スライドと配布資料は逐一同じではなく授業メモを取る土台と考えてほしいと伝えていましたが、同じにしてほしいという声があったので、繰り返し資料の用途を伝えたいと思います。授業開始時に実施した前回の復習小テストはGLEXAから発信していますが、さっさと数分で終わる学生もいれば20分以上経ってもまだ終われない学生もいました。限られた授業時間を有効に使うために開始から15分ほどで授業を始めています。今後もスタイルは変えませんが、回答方法を記述ではなく選択式にして短時間で全ての学生の復習回答が終わるように工夫していきます。
2D0020	生物学	有賀 早苗	大学受験科目に生物を含めていたか否かなど、入学したての受講生の背景・基盤は多様なので、簡単すぎてつまらなくならないように、難しすぎてついていけないにならないように、バランスを取りながら授業を行っていますが、概ね楽しく受講してくれたことを嬉しく思います。シラバスに沿いながら、受講生の反応を勘案して一定の柔軟性をもって授業を進めていますが、コロナ禍でのオンデマンドビデオ配信に係る記載が残っていたことは申し訳なく思い、改善いたします。

2D0030	化学	三好 洋	<p>正直戸惑っています。</p> <p>講義内容も広尾の看護学部と同じでここまで意見が異なるのは、理由が思い浮かびません。</p> <p>授業の進みはこれ以上遅くすることはまず困難です。広尾と全く同じ速度で進めています。</p> <p>化学をこれまでやっていない人を対象に考えています。</p> <p>確認テストのコメントを読んでいることはありがたく思います。指摘の文面での言葉が気にいらないのであれば、そのようにコメントを返してください。</p> <p>さいたま看護学部の学生にコメントを返すだけで、1日がかかることがあります。何故でしょうか。1回目の確認テストで指摘したことを最後まで繰り返すことがあるからです。</p> <p>もう少し、コメントを活かす講義の受け方を望みます。</p> <p>常識を共有するための努力はしましたか？</p>
2F0021	英語RW I	川崎 修一	<p>過分な評価をありがとうございました。</p> <p>頂いたコメントを授業改善に活かします。</p>
2F0022	英語RW I	遠藤 花子	<p>板書に少々問題があったように推察されます。マーカーの状態なども気を付けたいと思います。</p>
2F0040	英語RWIII	川崎 修一	<p>過分な評価をありがとうございました。</p> <p>頂いたコメントを授業改善に活かします。</p>
2F0051	英語LS	Edwards Wurzinger, A.	<p>詳細かつ前向きで建設的なフィードバックに感謝している。アンケートの回答は、私のコースを継続的に改善し、学生のニーズと期待に焦点を当てるために役立っています。宜しくお願いします。</p>
2F0053	英語LS	Edwards Wurzinger, A.	<p>詳細かつ前向きで建設的なフィードバックに感謝している。アンケートの回答は、私のコースを継続的に改善し、学生のニーズと期待に焦点を当てるために役立っています。宜しくお願いします。</p> <p>I am grateful for the detailed and positive, constructive feedback. The survey responses are helpful to continue improving my courses, and to focus on our students' needs and expectations.</p>
2F0060	英語文献を読む	遠藤 花子	<p>話し方、板書代わりに使用したワードの書き方（あるいはパソコンそのもの？）に少々問題があったように推察されます。改善していきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。</p>

2F0070	中国語Ⅰ	王 牧	<p>集計結果につきまして、担当教員よりコメントを述べたいと思います。はじめに、語学の授業としては大変多い1クラス79名という履修者数でしたが、無事に全日程を終え、皆様のご協力と熱心な取り組みに心より感謝申し上げます。</p> <p>今回のアンケートには74名（93.7%）が回答してくださいました。結果は14項目中7項目が両学部平均を下回るといふ厳しい評価となり、心より深くお詫び申し上げます。それに対して深く反省し、以下に頂いた回答とコメントについて、反省点や改善点を述べたいと思います。</p> <p>今回のアンケートでは、「授業の内容は分かりやすかった」「授業の内容は興味のあるものだった」「この授業は自分にとって価値があった」という授業の根幹に関わる部分の評価が低かったことがもっとも大きな問題となりました。教員としては、医療従事者になった際に知っておいていただきたい中国語・中国文化を紹介しながら、「他者」への関心を深めてもらえるように授業を運営いたしました。授業の内容について「難しすぎる」「いろいろなことをやっていて、どれが大切かわかりづらかった」「毎回同じ会話ばかりでつまらない」という個別のコメントをいただきました。それは大変不本意であり、誠に申し訳なく存じます。また、「教員は学生の質問や発言に適切に応答した」という評価も比較的良かったことも反省すべき点です。</p> <p>一方で、「この授業で良いと思った点」として、「パワーポイントが分かりやすかった」「毎回しっかり復習してくれるので覚えやすかった」というコメントもいただきました。</p> <p>春学期の履修者数が比較的多く、学生ひとりひとりの練習・確認の時間が足りなかったことも、授業内容理解度において比較的大きな差が生じてしまった原因の一つであると考えております。学期中に「アンケート」調査などを通じて、授業の内容や進め方について調整を試みましたが、全員とうまく意思疎通ができていなかったと感じております。今後は学生ひとりひとりのご意見をきちんと受け取るための方法をさらに工夫したいと思っております。</p> <p>専門科目の学習が忙しい中、一緒に学んだ時間が無駄にならないよう、今後授業の魅力を高める工夫を講じ、授業内容や進め方を改善いたします。中国語の基礎を学びながら、みなさんそれぞれの興味に応じた学びを深めていただけるように努めてまいります。</p>
2F0090	韓国語Ⅰ	高 昌弘	<p>【授業で良いと思った点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑学も知れたので良かったです。 ・とても楽しい ・少しずつレベルアップができました。 ・小話が楽しく ・時々、韓国の豆知識を教えてくれるのでそこが面白いしタメになった。 <p>【授業で改善した方が良いと思う点】</p> <p>なし</p> <p>(高)</p> <p>授業評価が非常に高く大変嬉しいです。皆さんが楽しく韓国語を学ぶことができ、少しハングルが読めるようになったようで非常に嬉しいです。赤十字看護大学は今年5年目になるのですが、毎年教え甲斐を感じています。</p> <p>残念ながら韓国語Ⅰ・Ⅱの上のクラスがないのですが、語学の勉強って教科書以外にも学べる材料がたくさんあるのでぜひ活用してください。例えば、映画やドラマを見ることで生の韓国語が聴ける、なかなか教科書では学べない表現を身に付けることができます。あるいはK-POPを聴くなど、方法はたくさんあるので皆さんの好きな韓国語の教材を見つけ、これからも楽しく韓国語の勉強を続けてほしいです。</p> <p>カムサハムニダ〜！</p>

2G0011	基礎ゼミ	遠藤 公久	<p>全般的に高評価でしたが、レポートに図表を挿入して完成させたい学生にとっては、エクセルの使い方などをもっと授業に取り入れてほしかったようです。</p> <p>レポートは原則コピペはできませんので、自分なりに作成して添付することから、このような要望があったのかと思います。</p> <p>次回から、最終回の授業で、エクセルの使い方も含めたオリエンテーションをしたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>
2G0012	基礎ゼミ	鷹田 佳典	<p>特にコメントはありませんでしたが、科目得点はよかったので、引き続きよい授業ができるように頑張りたいと思います。</p>
2G0015	基礎ゼミ	渋谷 真樹	<p>ほぼ肯定的な回答ではあるものの、授業内容に興味があるか、教員の熱意が伝わってきたか、という項目で、1名ずつ「どちらともいえない」という回答がありました。APA方式の説明など定型の説明も多く、学生の意欲を引き出す工夫が十分でなかったかもしれません。同じ授業を担当している他の教員にも相談しながら、よりよい方法を模索していきます。</p>
2G0016	基礎ゼミ	井上 明宏	<ul style="list-style-type: none"> ・他科目も多々受講する中で負担も感じたかもしれませんが、基礎ゼミは1年次の科目の中でも最も大学の授業らしい科目でもあると考えます。辛抱して学修していただければ実力はついていると思います。 ・親しみやすく楽しかったというコメントはありがたいですが、不適切な表現もあったようなので気を付けます。 ・レポートは、皆さんがんばって書いていただきましたが、形式を踏襲することが一つの大きな目的でもありますので、その部分が不十分だと評価に影響したと思います。 ・当科目での学びを活かして、引き続き学びを積み重ねていってください。
2G0018	基礎ゼミ	越後 敬子	<p>特にコメントはありませんでしたので私の感想になりますが、ゼミ全体がまとまっていて雰囲気がよく、みな熱心に受講していたと思います。</p>
2H0050	疾病の成り立ちと回復の促進II	岡田 彩子	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>手術の動画等実際の臨床の教材がより学びにつながっているようで、うれしく思います。PC等の機器の不具合について、大学接設やソフト等で対応できるものを講師とあらかじめ調整・準備して対応できるようにいたします。</p> <p>リフレクションペーパーについてのご意見について、リフレクションペーパーとは、事後課題ではなく、講義の内容についての質問や感想を記載するもので、LMS導入前は、講義終了時に提出していたものでした。LMSを導入してから締め切りを当日いっぱいになりました。</p> <p>皆さんのご意見を受けて、当該年度の担当で検討いたします。</p>
2H0060	疾病の成り立ちと回復の促進III	奥原 秀盛	<p>ご意見、有難うございました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワポのグラフや図が見づらい（特に1ページ8枚のスライド）ので、もう少し大きく印刷して欲しいとの意見を頂きました。基本的には、1ページ4枚にしていますが、資料がPDFで送られてくる場合もあるため、事前に非常勤講師の先生方に依頼したいと思います。 ・レーザーポインターの使い方が分からない先生が何名かいたとの意見を頂きました。授業開始前に使い方を説明して、スムーズな授業開始に努めたいと思います。
2H0120	リハビリテーション医学	山本 大輔	<p>可能であればアンケート結果をもう少し早く出して頂けると次の授業に生かしやすいかと思えます。</p>

2I0010	看護学概論Ⅰ	岡田 彩子	<p>貴重なご意見、ありがとうございました。</p> <p>例示や体験談が講義の内容の理解につながったこと、うれしく思います。これから実習等で実践を積んで、さらに理解を深めてください。</p> <p>しかしながら、例示や体験談あくまで内容理解のための補助的なものですので、すべてを講義資料に反映することは難しいので、講義をしっかりと聞いて下さい。</p> <p>大切な部分についても、講義中にお話ししておりますし、資料には下線等で示しております。わからない点があるときは、どうぞ質問をして確認をして下さい。</p>
2I0030	看護関係法規	安部 陽子	<p>コメントをいただきありがとうございます。グレクサの事前・事後課題の回答ですが、解答期限後になるべく早く掲示したいと思います。</p>
2K0030	看護援助論Ⅲ（感染防御と清潔）	喜多 里己	<p>アンケートへのご協力ありがとうございます。</p> <p>高評価をありがとうございました。スライドの字の大きさ、送りのスピードなどいただいたご意見を次回授業の改善に活かします。WiFi環境の悪い講義室であることも考慮していきます。</p>
2K0040	看護援助論Ⅳ（栄養と代謝／排泄）	楠田 智子	<p>授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。グループワークなどを通して学びを深められたようで良かったです。フィードバックが長いとのご意見をいただきました。フィードバックは皆さんの知識や理解を積み重ねていくために重要と考えていますが、要点を絞って説明できるように工夫していきたいと思っています。</p>
2K0050	看護援助論Ⅴ（活動と休息）	住谷 ゆかり	<p>授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。</p> <p>事例検討グループワークでは、様々な意見を共有しながら学びを深めることができたようで良かったです。前回の授業フィードバックでは、皆様からの意見や質問を共有し当日の授業につなげていく大切な時間と考えておりますが、皆さんからいただいた意見をもとに、説明内容・時間等をより洗練していきたいと思っています。</p>
2K0070	看護援助論Ⅶ（心・身体・人間関係）	松本 佳子	<p>授業に関して、コメントをよせていただきまして、ありがとうございます。いただいたコメントに基づきまして、来年度からの授業運営に反映させていきたいと思っております。具体的には以下のことに配慮したいと考えます。</p> <p>リアクションペーパーの配布は事前にしてほしいというご意見がありましたが、リアクションペーパーについては、授業を最後まで聞いた直後、授業全体を振り返り、皆さんお一人お一人が自分の考えをまとめることで、さらに学びを深めて欲しいという意図がありますので、授業最後の配布になることを、ご承知下さい。</p> <p>精神について知らないことが多かったので勉強になった、リラクゼーションなど実際に演習をやってみてよかったというご意見の一方、当事者の授業に関する教員の姿勢や段取りについて疑問を呈するご意見もございましたので、次年度には改めて検討していきたいと思っております。</p> <p>来年度も引き続き、学生の皆さんの学びを深めることのできる環境を作ることを念頭におきつつ、皆さんの興味関心がさらに深まるような教材や授業内容、授業の進め方について検討していきたいと考えております。このたびは、率直なご意見をありがとうございました。</p>
2L0010	コミュニティ論Ⅰ	鷹田 佳典	<p>内容が難しく、理解しきれなかったというコメントが複数ありましたので、もう少し分かりやすい内容を心掛けたいと思います。また、ホワイトボードの板書が見えづらいというコメントもありました。こちらについては、移動式のホワイトボードを使う等して対応したいと思います。動画資料については、何かよいものがあれば使っていききたいと思います。</p>
2L0020	コミュニティ論Ⅱ	成木 弘子	<p>アンケートへのご回答いただきありがとうございます。質問のすべての項目において平均より高い評価をいただき感謝いたします。リアクションペーパーが紙媒体であったことに関して負担が大きいとのご意見が複数ありました。具体的には「紙媒体の印刷が負担なのでグレクサへの提出希望」とのことでした。どのような方法が学生のみなさまにとっても教員にとっての適切なのか、他の科目の状況も踏まえて代替案を検討していきたいと存じます。</p>

2L0050	コミュニティアクアⅡ（多職種連携）	永井 健太	グループワークに熱心に取り組んでいる姿をみて大変嬉しかったです。ゲストスピーカーの方をお招きしながら、今後も新しい知見や現場の様子などお伝えしていきたいと考えています。 レポートについては、学習効果があがる方法を検討しながら改善していきたいと思ます。貴重なご意見ありがとうございました。
2L0060	コミュニティアクアⅢ（在宅看護学）	藤川 あや	講義に関する貴重なご意見をいただきありがとうございました。ロールプレイの事例や方法についてわかりにくい点があったこと大変失礼いたしました。今後は、事前に具体的な事例とロールプレイの説明を行い、みなさまの理解を深められるようにしていきたいと思ます。
2M0010	慢性期ケア	仁昌寺 貴子	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。みなさんが関心を持って授業に取り組んでいた様子がとても伝わってきました。資料についてコメントをいただきました。参考にさせてもらい教員間で統一した対応をしたいと思ます。
2M0020	急性期ケア	奥原 秀盛	ご意見、有難うございました。 授業が面白かった、教員の経験が具体的に聞けて分かりやすかった等のご意見を頂戴しました。今後も、学生の学習意欲を刺激し、主体的な学習が促進できるような授業を心がけたいと思ます。
2M0030	緩和・終末期ケア	奥原 秀盛	大福帳で返事が返ってくるのが嬉しかった、体験談を用いた説明、学生の色々な意見を尊重する環境、もっと授業数が多いと良かった等の意見を頂きました。 この意見を踏まえて、大福帳へのコメントや体験談を交えた講義に励みたいと思ます。有難うございました。
2N0010	発達看護学概論	喜多 里己	アンケートでは、高評価をいただきありがとうございました。 座学で学んだことをフィールドワークに生かし、活発な学習発表会になったことを教員一同喜んでます。これからも授業の充実に取り組んでいきます。
2N0020	発達看護学（成人期の看護）	奥原 秀盛	スライドの時間配分が悪く、最後の方の内容の説明がはやくて理解がおいつかなかったとの意見を頂きました。今後は、時間配分に注意したいと思ます。 ご意見、有難うございました。
2N0060	発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護②）	楠田 智子	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね高い評価をいただき嬉しく思ます。事例を用いた看護過程の演習では、事例をもっと早く配ってもらいたい、もっとゆっくり全体像を作成する時間が欲しいとのご意見をいただきました。みなさんが考える時間をしっかり取れるように、前もって事例を配布することやGW時間の確保など検討していきたいと思ます。また、リアクションペーパーに書いた質問への回答がなされなかったとご指摘いただきました。複数名で授業を担当しているために次の授業で取り上げられないことや、個人的な質問・学生さん自身で調べることができるものについては授業で回答しない場合もありますが、重要なものはGlexaなども活用してフィードバックできるよう検討していきます。
2N0080	発達看護学Ⅲ（老年期の看護②）	住谷 ゆかり	授業に関するご意見をありがとうございました。 アンケートの結果より、講義だけでなく事例検討の個人ワーク・グループワークや、健康レベル別演習と本科目の事例をリンクしながら展開したことなどを通して、新たな発見や学びにつながっていたようでよかったです。 一方で、事例検討の方法や事例検討の時間配分などに関しても率直なご意見をいただきました。今後の授業内容・方法などの洗練に活かしていきたいと思っております。 授業を通しての学びを、今後の実習につなげていってください。

2O0020	精神保健看護学Ⅱ（技法）	松本 佳子	<p>授業に関して、多くのコメントをよせていただきまして、ありがとうございます。いただいたコメントに基づきまして、来年度からの授業運営に反映させていきたいと思っております。具体的には以下のことに配慮したいと考えます。</p> <p>映画鑑賞や当事者からの体験の授業、訪問看護師の授業に関しましては、興味関心が深まるというご意見をいただきました。引き続き、ゲストを交えての授業等に関して、検討を重ね、継続していきたいと考えます。</p> <p>一方、授業でのグループワークの方法や、教科書の事例展開の説明方法につきまして、様々なご意見をいただきました。いただいたご意見を踏まえまして、精神保健看護学実習前に、学生の皆さんが精神科病棟をイメージするために、こういった授業方法が有効なのか、効果的なアクティブラーニングにあり方について、検討を重ねてまいりたいと思っております。</p> <p>今後も、学びやすい学習環境を作ることを念頭におきつつ、学生の皆さんの興味関心がさらに深まるような授業内容を構成していきたいと考えております。このたびは、率直なご意見をありがとうございました。</p>
2P0010	国際看護学（異文化とケア含）	織方 愛	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。</p> <p>国際看護学で授業に意欲的に取り組み、学びを深められたことが伝わってきました。リアルタイムに質問投稿できたことと、国際活動の実際の講義が印象に残っておられることが良くわかりました。これらに関しては今後も継続していきたいと存じます。</p> <p>さいたま看護学部でも国際の選択科目があると良いというご意見に関しては、広尾の国際看護学?のことでしょうか。こちらについては検討し、今後の授業運営にいかしていきたいと存じます。</p>
2P0030	災害看護論	橋爪 朋子	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。みなさんが楽しみながら本科目の学修を進めてくれたことがとても伝わり嬉しく思っております。</p> <p>自由記載では、良い点として、アクティブな形式でよかったこと、教員の体験談が学習内容の理解に役立ったこと、映像や写真で理解しやすかったこと、グループワークで話し合えたことなどたくさんのご意見をいただきました。</p> <p>改善点としては、リフレクションペーパーの提出時間についてのご意見をいただきました。授業時間にかからない時間の設定にしておりますことご理解ください。他の授業なども参考にして検討させていただきます。教員が複数となる点についてもご意見いただきました。専門性を考慮し担当しております。より質の高い授業を目指してブラッシュアップしてまいります。貴重な意見をありがとうございました。</p>
2Q0030	応用看護学特論Ⅰ	住谷 ゆかり	<p>授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。</p> <p>本科目では受講された皆さんの意見を取り入れながら、認知症高齢者やご家族への援助について学びを深める機会にしていきたいと考えております。</p>
2Q0040	応用看護学特論Ⅱ	吉野 純	<p>アンケートにご協力ありがとうございます。高評価をいただきとてもうれしく思います。</p> <p>本科目は、受講生の皆さんと小児分野の課題についてディスカッションすることが目的ですので、活発な意見交換ができてよかったと思います。</p>
2T0010	公衆衛生看護活動展開論	成木 弘子	<p>アンケートへの回答をありがとうございます。保健師のライセンスをとるために必要な科目において、教員の話し方への改善を希望されている回答が複数あり、大変残念に思いました。この点に関しては改善していきたいと存じますが、具体的なお意見がなかったので、できれば講義の進行中にご意見をいただけるとより迅速に適切に対応できると存じます。講義は教員と受講生の協働作業で成り立っていくものですので、ご協力をお願いいたします。また、資料のカラー印刷をご希望とのご意見がありましたが、大学の方針で白黒印刷が推奨されているのでご理解ください。カラー印刷がどうしても適切な場合は、特別にカラーで印刷していたと存じます。それ以外に関しては個別にご相談ください。</p>

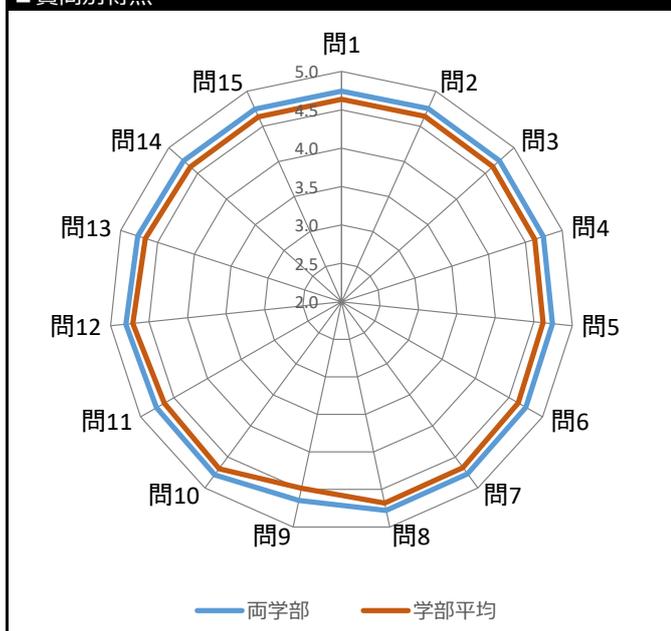
2T0020	公衆衛生看護管理論	成木 弘子	コメントありがとうございます。保健師のライセンスをとるために必要な科目において、資料の使い方や教員の話し方および講義の内容に関して改善の余地があるとの評価でした。この点に関しては改善していきたいと存じます。できれば講義の進行中にご意見をいただくとより適切に対応できると存じます。講義は教員と受講生の協働作業で成り立っているものですので、ご協力をお願いいたします。
--------	-----------	-------	---

学部名	さいたま看護学部		履修者数	920	回答率	
			紙	871	95%	95%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing counts: 612 (blue), 213 (green), 32 (yellow)]						4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing counts: 607 (blue), 213 (green), 28 (yellow)]						4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing counts: 610 (blue), 208 (green), 37 (yellow)]						4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing counts: 607 (blue), 205 (green), 37 (yellow)]						4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing counts: 612 (blue), 208 (green), 31 (yellow)]						4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing counts: 609 (blue), 213 (green), 37 (yellow)]						4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing counts: 635 (blue), 191 (green), 37 (yellow)]						4.67	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing counts: 643 (blue), 190 (green), 37 (yellow)]						4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing counts: 567 (blue), 208 (green), 55 (yellow)]						4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing counts: 652 (blue), 180 (green), 28 (yellow)]						4.69	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing counts: 634 (blue), 182 (green), 36 (yellow)]						4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing counts: 663 (blue), 173 (green), 27 (yellow)]						4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing counts: 648 (blue), 169 (green), 37 (yellow)]						4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing counts: 621 (blue), 194 (green), 40 (yellow)]						4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing counts: 612 (blue), 202 (green), 43 (yellow)]						4.64	4.75
問1～15全問平均								4.64	4.75

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[White]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

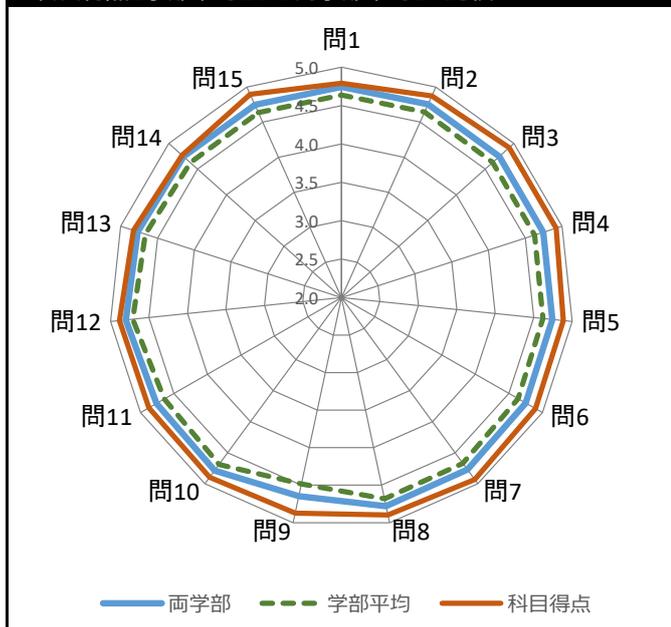
<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	身体運動実技	[2B0080]	履修者数	90	回答率	
教員名	白井 美穂		紙	87	96.7%	96.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 72% blue, 10% green, 4% orange]						4.79	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 77% blue, 9% green]						4.87	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 81% blue, 5% green]						4.92	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 81% blue, 5% green]						4.92	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 80% blue, 5% green]						4.89	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 79% blue, 7% green]						4.90	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 82% blue, 4% green]						4.93	4.67	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 79% blue, 7% green]						4.90	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 79% blue, 6% green]						4.87	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 81% blue, 4% green]						4.90	4.69	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 79% blue, 6% green]						4.87	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 79% blue, 6% green]						4.89	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 76% blue, 5% green, 5% orange]						4.83	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 73% blue, 10% green, 3% orange]						4.77	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 79% blue, 7% green]						4.90	4.64	4.75
問1～15全問平均								4.88	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答／不明

<質問別回答内訳と得点>

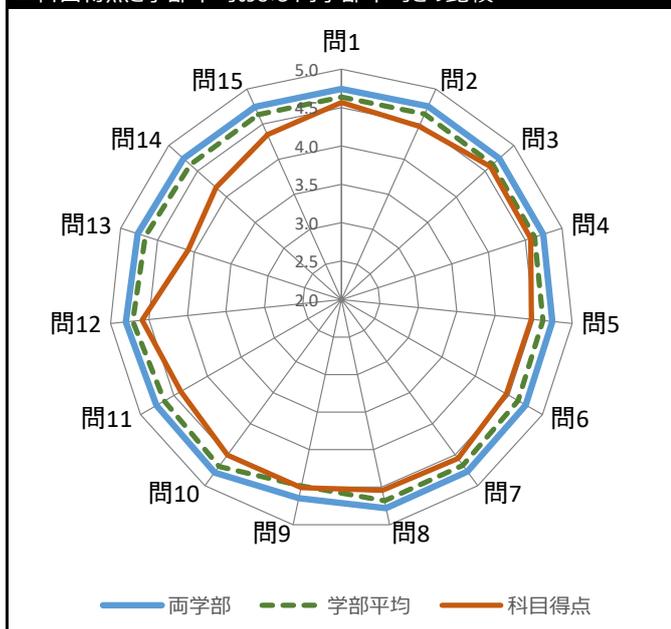
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論 I (援助的人間関係)	[2J0010]	履修者数	91	回答率	
教員名	松本 佳子		回 紙	83	91.2%	91.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 34% 'Agree']						4.57	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Stacked bar chart showing 45% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.47	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Stacked bar chart showing 51% 'Strongly agree', 30% 'Agree']						4.59	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Stacked bar chart showing 51% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.57	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Stacked bar chart showing 50% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.47	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Stacked bar chart showing 45% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.46	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Stacked bar chart showing 53% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.56	4.67	4.77
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	[Stacked bar chart showing 54% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.54	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Stacked bar chart showing 51% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.51	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 52% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.51	4.69	4.79
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Stacked bar chart showing 49% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 11% 'Disagree']						4.40	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing 56% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.59	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Stacked bar chart showing 36% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 16% 'Disagree', 5% 'Don't know']						4.08	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Stacked bar chart showing 37% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 14% 'Disagree', 4% 'Don't know']						4.18	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Stacked bar chart showing 39% 'Strongly agree', 34% 'Agree', 10% 'Disagree']						4.35	4.64	4.75
問1~15全問平均								4.46	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

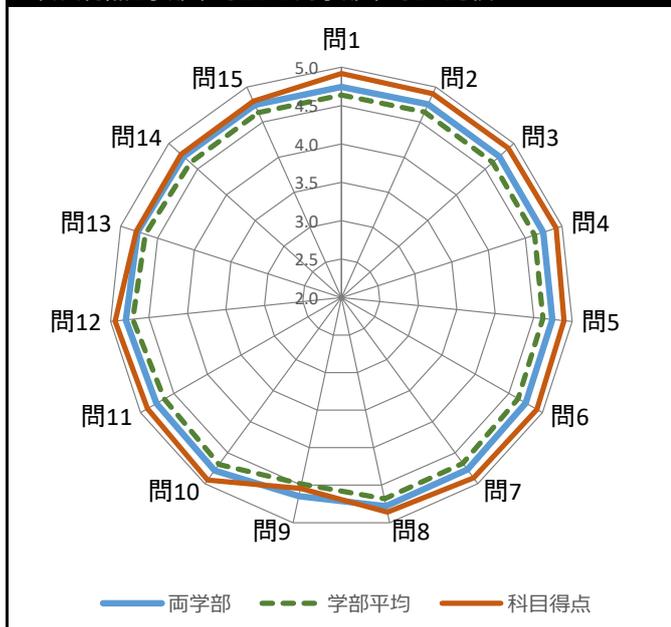
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅱ（フィジカルアセスメント②）	[2J0030]	履修者数	86	回答率	
教員名	中村 滋子		回 紙	85	98.8%	98.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	78						7	4.92	4.64	4.74	
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	77						8	4.91	4.65	4.76	
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	78						6	4.91	4.63	4.75	
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	78						7	4.92	4.63	4.74	
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	76						9	4.89	4.62	4.74	
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	78						7	4.92	4.64	4.75	
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	77						8	4.91	4.67	4.77	
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	76						6	4.86	4.68	4.78	
9	演習の時間配分は適切だった。	58						18	6	4.54	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	80						5	4.94	4.69	4.79	
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	76						9	4.89	4.64	4.76	
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	80						5	4.94	4.71	4.80	
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	73						8	4.79	4.67	4.77	
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	69						15	4.79	4.63	4.74	
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	69						15	4.80	4.64	4.75	
問1～15全問平均								4.86	4.64	4.75		

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

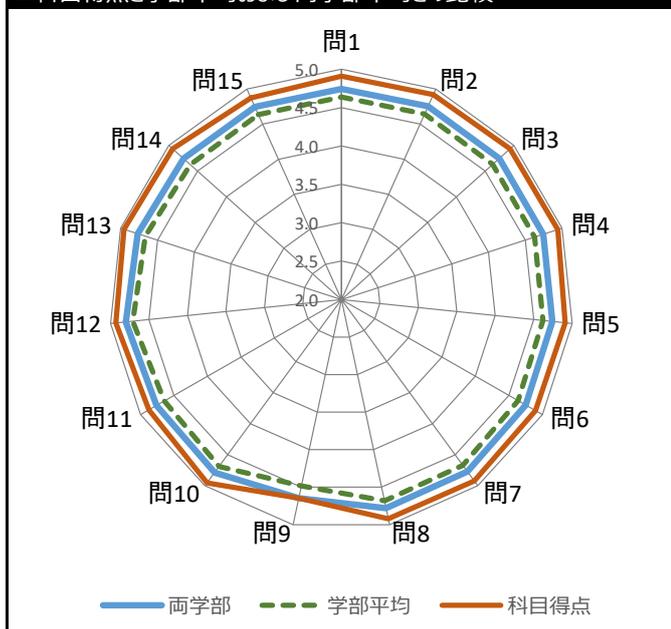
- ・ グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・ 科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ(基礎看護技術①)	[2J0040]	履修者数	91	回答率	
教員名	殿城 友紀		回 紙	88	96.7%	96.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 81% blue, 6% green]						6	4.91	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart: 82% blue, 5% green]						5	4.92	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart: 83% blue, 4% green]						4	4.93	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart: 83% blue, 5% green]						5	4.94	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart: 81% blue, 6% green]						6	4.91	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart: 80% blue, 7% green]						7	4.90	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart: 82% blue, 5% green]						5	4.92	4.67	4.77
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	[Bar chart: 83% blue, 3% green]						3	4.92	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart: 70% blue, 12% green, 3% orange]						12	4.65	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 84% blue, 4% green]						4	4.95	4.69	4.79
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart: 79% blue, 8% green]						8	4.88	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 82% blue, 6% green]						6	4.93	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart: 84% blue, 4% green]						4	4.95	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart: 82% blue, 6% green]						6	4.93	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart: 77% blue, 11% green]						11	4.88	4.64	4.75
問1~15全問平均								4.90	4.64	4.75	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

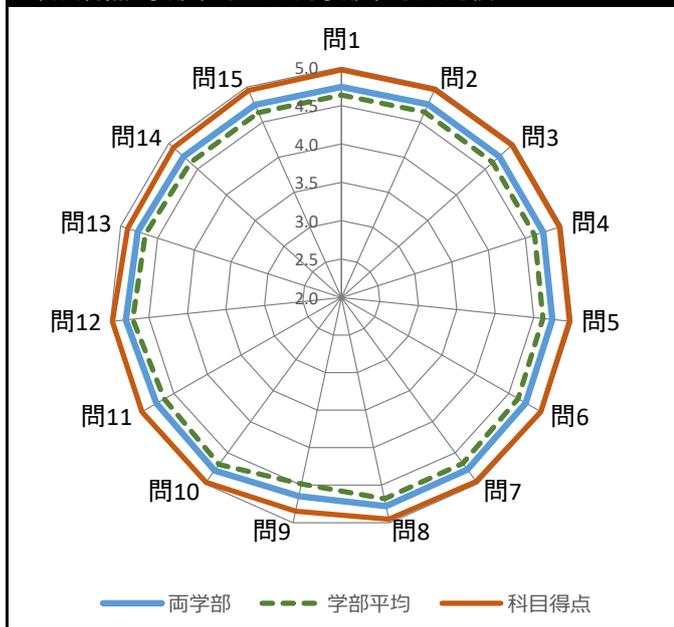
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ(基礎看護技術③)	[2J0060]	履修者数	86	回答率	
教員名	殿城 友紀		回 紙	85	98.8%	98.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 82% response]						3	4.96	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 82% response]						3	4.96	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 82% response]						3	4.96	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 82% response]						3	4.96	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 82% response]						3	4.96	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 83% response]							4.98	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 82% response]						3	4.96	4.67	4.77
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	[Bar chart showing 81% response]						4	4.95	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 75% response]						8	4.85	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 83% response]							4.98	4.69	4.79
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 83% response]							4.98	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 83% response]							4.98	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 79% response]						5	4.91	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 80% response]						4	4.92	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 81% response]						4	4.95	4.64	4.75
問1~15全問平均								4.95	4.64	4.75	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

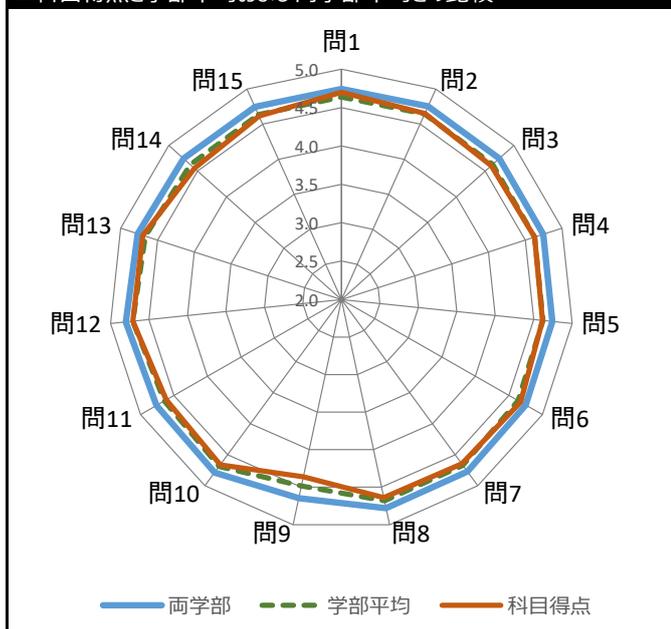
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論 I (看護過程)	[2K0010]	履修者数	86	回答率	
教員名	岡田 彩子		紙	83	96.5%	96.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 25% 'Agree']						4.70	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 29% 'Agree']						4.65	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.60	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.63	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.61	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 25% 'Agree']						4.67	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.65	4.67	4.77
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.64	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 11% 'Disagree']						4.36	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.66	4.69	4.79
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.61	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.71	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.70	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.55	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.61	4.64	4.75
問1~15全問平均								4.62	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

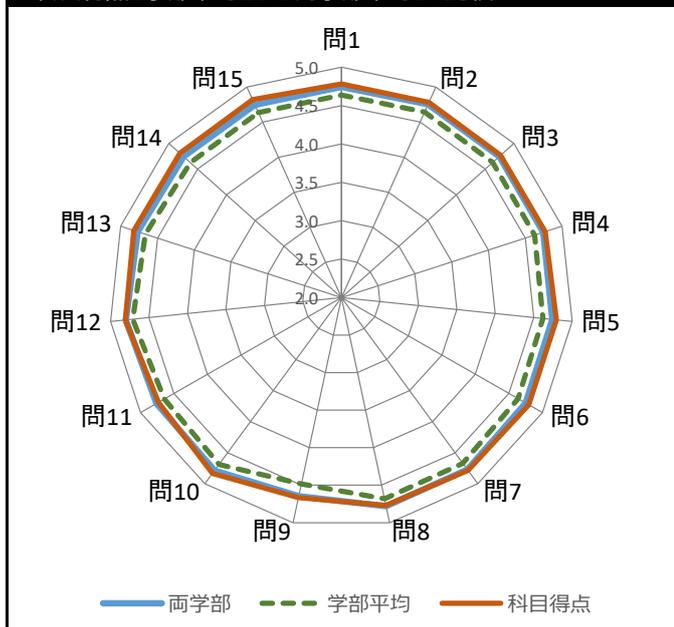
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	健康レベル別看護学演習Ⅰ(急性期・慢性期)	[2M0040]	履修者数	86	回答率	
教員名	仁昌寺 貴子		回答数	紙	78	90.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					90.7%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 61% blue, 17% green]						4.78	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 17% green]						4.78	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 60% blue, 18% green]						4.77	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 16% green]						4.77	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 62% blue, 16% green]						4.79	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 62% blue, 16% green]						4.79	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 62% blue, 15% green]						4.78	4.67	4.77
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	[Bar chart showing 62% blue, 15% green]						4.77	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 58% blue, 16% green, 2% orange]						4.67	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 65% blue, 13% green]						4.83	4.69	4.79
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 62% blue, 13% green, 2% orange]						4.73	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 64% blue, 13% green]						4.81	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 65% blue, 12% green]						4.82	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	[Bar chart showing 64% blue, 13% green]						4.81	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 65% blue, 12% green]						4.82	4.64	4.75
問1~15全問平均								4.78	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

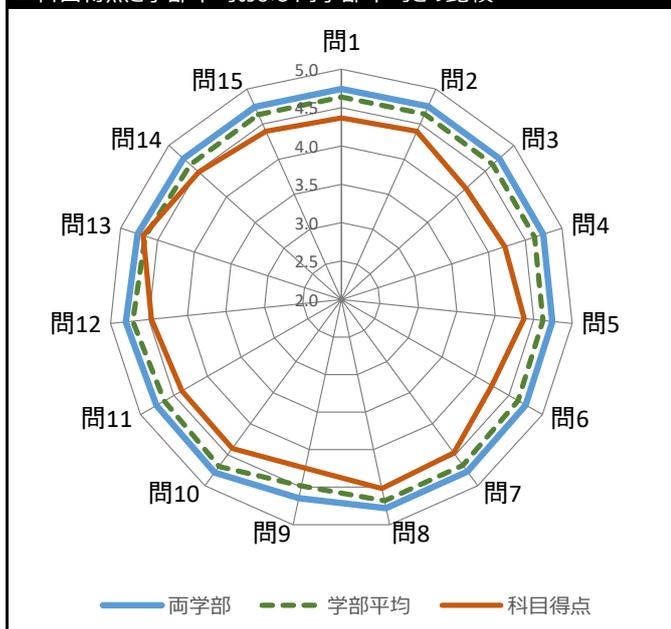
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	健康レベル別看護学演習Ⅱ	[2M0050]	履修者数	88	回答率	
教員名	喜多 里己		回 紙	85	96.6%	96.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	40	37	7				4.36	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	42	36	6				4.40	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	32	40	8	5			4.16	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	35	40	6	1			4.22	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	38	42	4				4.38	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	35	40	6	4			4.25	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	43	39	3				4.47	4.67	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	46	37					4.52	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	36	39	7				4.25	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	41	37	7				4.40	4.69	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	42	35	4	3			4.38	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	45	35	5				4.47	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	61	22					4.69	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	50	26	9				4.48	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	44	32	8				4.40	4.64	4.75
問1～15全問平均								4.39	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答／不明

<質問別回答内訳と得点>

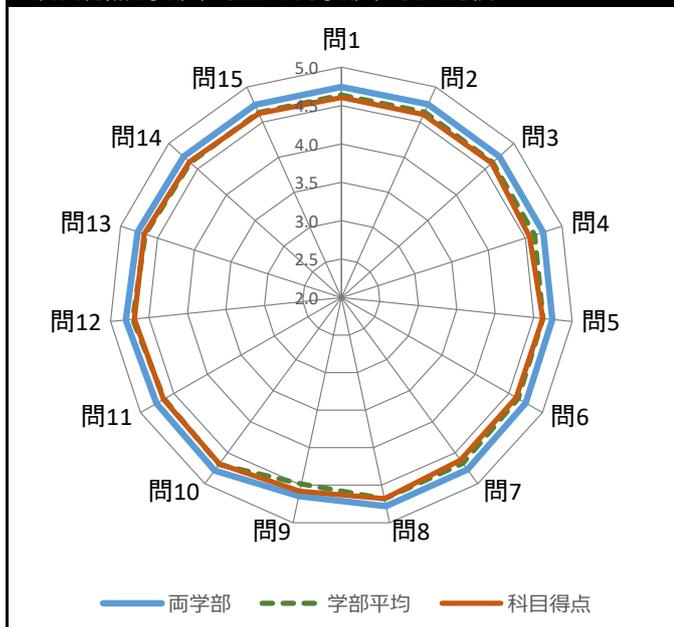
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅰ②	[2N0040]	履修者数	88	回答率	
教員名	喜多 里己		回答数	紙 81	92.0%	92.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 25% 'Agree']						4.60	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.61	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.62	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 28% 'Agree']						4.56	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 29% 'Agree']						4.62	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.61	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.62	4.67	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.68	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.58	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.68	4.69	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.65	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.69	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.68	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.64	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.62	4.64	4.75
問1～15全問平均								4.63	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

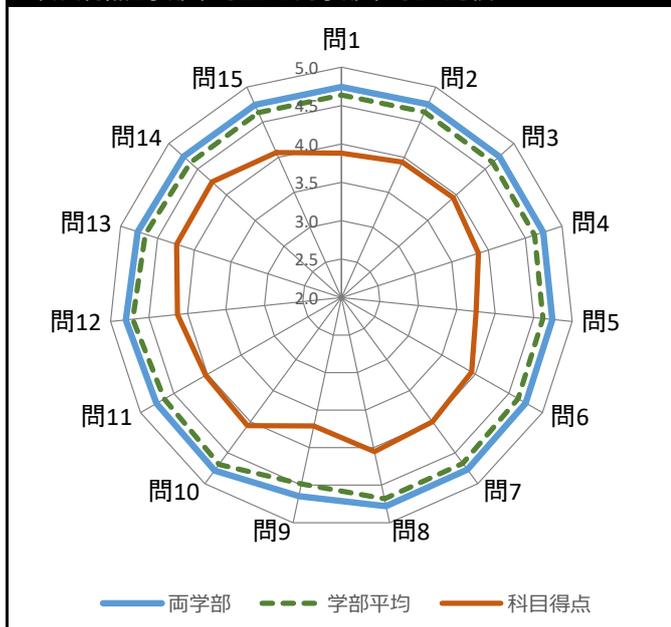
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究方法論 I	[2S0010]	履修者数	88	回答率	
教員名	吉野 純		紙	76	86.4%	86.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	21	33	14	8			3.88	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	20	34	9	8	5		3.93	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	19	36	15	4			3.95	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	18	33	16	6	3		3.86	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	18	33	14	10			3.75	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	19	37	11	6	3		3.95	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	22	38	6	8			4.00	4.67	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	24	38	8	6			4.05	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	20	30	12	12			3.71	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	26	34	12	3			4.07	4.69	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	24	35	12	5			4.03	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	28	35	8	5			4.13	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	30	35	8				4.24	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	33	32	8	3			4.25	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	28	29	13	5			4.07	4.64	4.75
問1～15全問平均								3.99	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答／不明

<質問別回答内訳と得点>

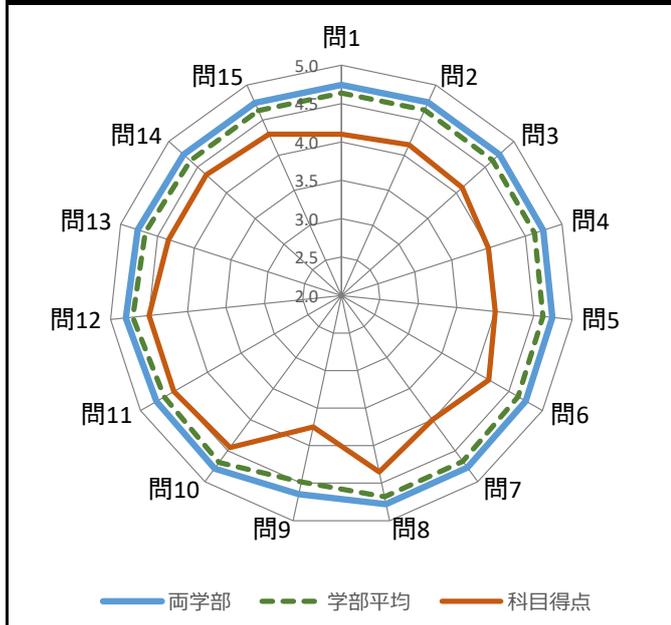
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動論演習 I	[2T0040]	履修者数	20	回答率	
教員名	永井 健太		回答数	紙	20	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					100.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	8	8	2	2			4.10	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	8	9	1	2			4.15	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	8	7	4	1			4.10	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	7	8	3	2			4.00	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	8	7	2	3			4.00	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	10	7	3				4.20	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	9	6	1	4			4.00	4.67	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	11	7	2				4.35	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	7	6	2	5			3.75	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	12	6	1	1			4.45	4.69	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	13	5	1	1			4.50	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	14	4	2				4.50	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	12	5	1	2			4.35	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	12	5	1	2			4.35	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	10	7	2	1			4.30	4.64	4.75
問1～15全問平均								4.21	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
-	-	該当なし
-	-	無回答／不明

< 質問別回答内訳と得点 >

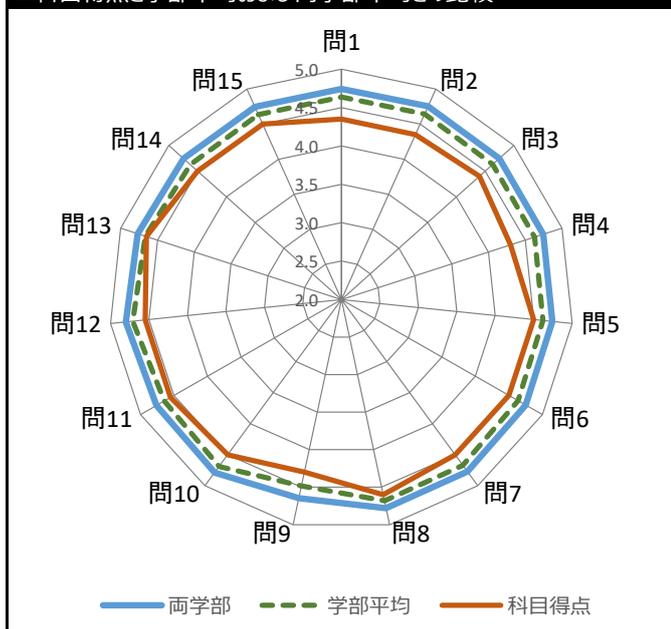
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	[2T0050]	履修者数	20	回答率	
教員名	藤川 あや		回数	紙	20	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
						100.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	10	8	1	1			4.35	4.64	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	10	8	1	1			4.35	4.65	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	11	7	1	1			4.40	4.63	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	11	6	1	2			4.30	4.63	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	12	7	1				4.50	4.62	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	12	7	1				4.50	4.64	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	12	7	1				4.50	4.67	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	14	5	1				4.60	4.68	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	12	4	2	2			4.30	4.48	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	13	5	1	1			4.50	4.69	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	14	4	1	1			4.55	4.64	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	14	4	1	1			4.55	4.71	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	15	4	1				4.65	4.67	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	13	5	1	1			4.50	4.63	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	12	7	1				4.50	4.64	4.75
問1～15全問平均								4.47	4.64	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答／不明

＜質問別回答内訳と得点＞

- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
2J0010	看護技術論Ⅰ（援助的人間関係）	松本 佳子	<p>授業に関して、コメントをよせていただきまして、ありがとうございます。いただいたコメントに基づきまして、来年度からの授業運営に反映させていきたいと思っております。具体的には以下のことに配慮したいと考えます。</p> <p>グループワークについては、「自分自身について考える機会が多く楽しかった」「一人ひとりの意見に先生がよりそってくれたので、自己一致や気持ちに正直になるということを先生が示してくれたように思った」といったコメントを複数いただいた一方で、グループワークの目的やレポート課題の説明を明確にして欲しいというご意見もありました。</p> <p>来年度からの授業では、グループワークを通して学んでほしいこと（学生同士・学生と教員が知り合い、人間関係を学ぶ場であること）について、より皆さんに伝わるような配慮をしながら授業をすすめていきたいと思っております。</p> <p>来年度も引き続き、学生の皆さんの学習環境を作ることを念頭におきつつ、興味関心がさらに深まるような教材や授業内容、授業の進め方について検討していきたいと考えております。このたびは、率直なご意見をありがとうございました。</p>
2J0030	看護技術論Ⅱフィジカルアセスメント②	中村 滋子	<p>授業へのご意見とご感想をありがとうございます。</p> <p>デモンストレーションを入れることで、楽しくまたわかりやすいとのご感想をいただけたかったです。</p> <p>演習の時間配分はこれからも気をつけて、どの学生さんも同じように実施ができるようにします。特に、最後の実施者が急がされることがあったとのことで、気をつけて進めていきます。貴重なご意見をいただきました。今後に活かして、皆さんの学びをサポートできるようにしていきます。</p>
2J0040	看護技術論Ⅲ（基礎看護技術①）	殿城 友紀	<p>授業改善アンケートに多くのご意見をいただきありがとうございました。設問や多くの自由記載の内容から、学生のみなさんが深い学びを得ていることが分かり、とても嬉しく思いました。特に好評をいただいたデモンストレーションを今後も継続していきます。授業の組み立てやポイントの分かりやすさなどもプラスのご意見をいただきました。今後も、楽しく、分かりやすく、技術が身につく演習を皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っております。引き続き一緒に学べることを楽しみにしています。</p>
2J0060	看護技術論Ⅲ（基礎看護技術③）	殿城 友紀	<p>授業改善アンケートに多くのご意見をいただきありがとうございました。設問や多くの自由記載の内容から、学生のみなさんが深い学びを得ていることが分かり、とても嬉しく思いました。特に好評をいただいたデモンストレーション、質問をしやすい教員配置と雰囲気は今後も継続していきます。関心を持って授業に取り組まれる学生さんの姿勢も授業に影響したと思っています。今後も、楽しく、分かりやすく、技術が身につく演習を皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っております。</p>
2K0010	看護援助論Ⅰ（看護過程）	奥原 秀盛	<p>ご意見、有難うございました。</p> <p>・教員によって指示や評価、連絡事項が異なるとのこと指摘がありました。次年度は、全グループ同一教室でGWを行い、教員間で相談しながら進め、齟齬がないようにしたいと考えています。</p>
2M0040	健康レベル別看護学演習Ⅰ（急性期・慢性期）	仁昌寺 貴子	<p>授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。みなさん積極的に取り組んでいた様子がとても伝わってきました。授業内容を事前に教えてほしいというコメントをいただきました。この科目では、初回授業で配布している演習要項に、全授業回の事前課題、演習内容、進め方を記載しています。要項が活用してもらえるように工夫をしていきたいと思っております。また、指導内容について教員間で齟齬のないように取り組んでいきます。</p>
2M0050	健康レベル別看護学演習Ⅱ	喜多 里己	<p>アンケートへのご協力ありがとうございます。</p> <p>自由記述に、各領域へのご意見を多数いただきありがとうございました。</p> <p>演習の事前説明が不足していたり実践が少なかったり、演習方法に関するご指摘については、今後、分かりやすい説明や実践の時間をなるべく確保するように心がけていきたいと思っております。</p>

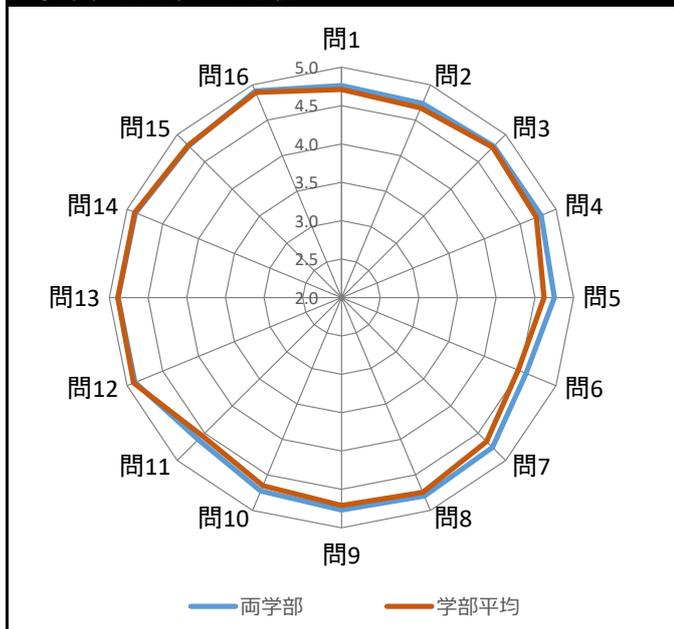
2N0040	発達看護学Ⅰ②	喜多 里己	アンケートへのご協力、ありがとうございました。 TBL、事例演習について、ご意見をありがとうございました。 建設的なご意見が多く、教員と学生で作り上げていく授業であることを実感しました。 事例演習については、看護過程の展開の枠組みをより学習しやすい枠組みになるよう検討しています。今後も皆さんのご意見を取り入れて、授業を充実できるよう取り組みます。
2S0010	研究方法論Ⅰ	吉野 純	ご意見ありがとうございます。実習と時期が重複していることもあり、レポートへの取り組みが大変だったことが良くわかりました。レポートの提出時期や指導体制について検討したいと思います。自身のテーマに合わせた分野の教員に指導してもらいたいのご意見もありましたが、3年生のこの科目は研究内容の専門性よりもまず研究とは何か、その意義やプロセスを学ぶことに主眼を置いており、内容の専門性については4年生の研究Ⅰ・Ⅱで学べるようになっていきます。ご理解ください。
2T0040	公衆衛生看護活動論演習Ⅰ	永井 健太	本科目は、公衆衛生看護学実習に向けて大変大切な演習となります。みなさんが演習課題に関心を持って主体的に取り組めるよう、指示の仕方などを検討し改善していきたいと考えています。
2T0050	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	藤川 あや	グループワークが良かったとのご意見をいただきありがとうございました。引き続き、皆様の理解が深まるような演習を実施していきたいと思います。

学部名	さいたま看護学部			履修者数	87	回答率	
				紙	55	63%	63%
				WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 44% blue, 8% green, 2% orange]						4.71	4.76
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 45% blue, 5% green, 3% orange]						4.67	4.74
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 45% blue, 7% green, 3% orange]						4.76	4.78
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 46% blue, 6% green, 3% orange]						4.73	4.79
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 43% blue, 7% green, 4% orange]						4.62	4.75
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 41% blue, 7% green, 4% orange]						4.47	4.58
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 43% blue, 8% green, 3% orange]						4.65	4.76
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 45% blue, 7% green, 2% orange]						4.75	4.80
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 44% blue, 8% green, 2% orange]						4.71	4.77
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 43% blue, 8% green, 2% orange]						4.65	4.73
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 43% blue, 6% green, 2% orange]						4.55	4.62
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 51% blue, 3% green]						4.91	4.89
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 49% blue, 6% green]						4.89	4.89
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 50% blue, 4% green]						4.89	4.88
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing 47% blue, 5% green, 3% orange]						4.80	4.79
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 51% blue, 3% green]						4.89	4.91
問1～16全問平均								4.73	4.78

■ 学部平均と両平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～16
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

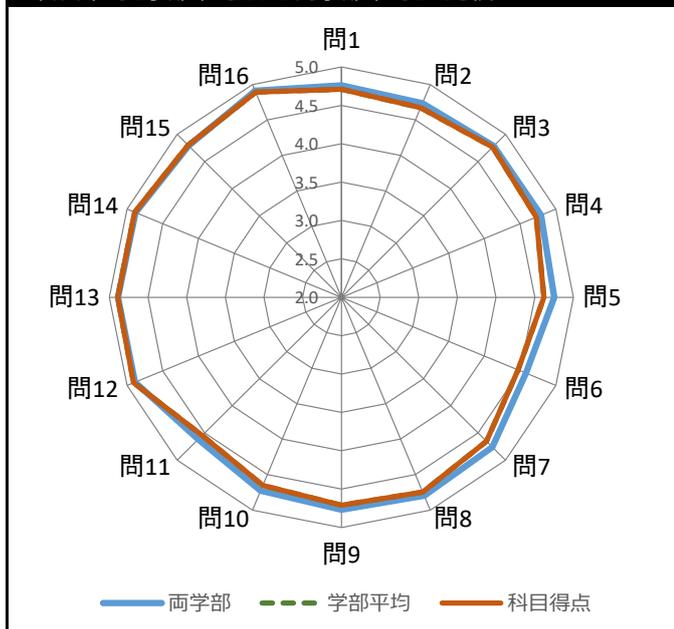
<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	健康レベル別看護学実習〔レベルⅢ〕	[2R0070]	履修者数	87	回答率	
教員名	奥原 秀盛		回答数	紙	55	63%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					63%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 44% blue, 8% green, 2% orange]						4.71	4.71	4.76
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 45% blue, 5% green, 3% orange]						4.67	4.67	4.74
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 45% blue, 7% green, 3% orange]						4.76	4.76	4.78
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 46% blue, 6% green, 3% orange]						4.73	4.73	4.79
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 43% blue, 7% green, 4% orange]						4.62	4.62	4.75
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 41% blue, 7% green, 4% orange]						4.47	4.47	4.58
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 43% blue, 8% green, 3% orange]						4.65	4.65	4.76
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 45% blue, 7% green, 2% orange]						4.75	4.75	4.80
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 44% blue, 8% green, 2% orange]						4.71	4.71	4.77
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 43% blue, 8% green, 2% orange]						4.65	4.65	4.73
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 43% blue, 6% green, 2% orange]						4.55	4.55	4.62
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 51% blue, 3% green]						4.91	4.91	4.89
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 49% blue, 6% green]						4.89	4.89	4.89
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 50% blue, 4% green]						4.89	4.89	4.88
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing 47% blue, 5% green, 3% orange]						4.80	4.80	4.79
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 51% blue, 3% green]						4.89	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.73	4.73	4.78

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 < 全体平均

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
2R0070	健康レベル別看護学実習 (レベルⅢ)	奥原 秀盛	<p>ご意見、有難うございました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習指導者について、きめ細やかに丁寧に指導してもらえたという声がある一方で、一緒にケアに入ってくれなかった、理不尽なことを言われたとの意見を頂きました。実習前の指導者会議や実習中の打ち合わせにおいて、より良い指導をして頂けるように働きかけたいと思います。 ・教員が頻繁にラウンドして実習指導者とは異なる視点でアドバイスをくれて良かったという声がある一方で、教員が不在で電子カルテが見えなかったり、必要なケアができず困ったとの意見を頂きました。他学年の学内演習もあるため教員配置に限界がありますが、頻回なラウンドを心がけると共に、実習指導者との連携を密にして学生の不利益が少なくなるよう工夫したいと思います。 ・教員間で情報共有されていないという意見を頂きました。今後は共有する時間を密に設けたいと思います。 ・情報整理・リフレクションの日に、大学で教員に相談できると良いとの意見を頂きました。是非、教員と時間調整を行い相談に来て下さい。